

平成 27 年 度

山形県の社会教育 2015

山 形 県 教 育 委 員 会

目次

I	平成 27 年度 社会教育の推進・生涯学習の振興	1
II	平成 27 年度 社会教育・生涯学習 施策体系	2
III	平成 27 年度 県社会教育関係事業 年間計画	3
IV	平成 27 年度 社会教育・生涯学習関係 事業計画	5
	1 「いのち」をつなぐ教育の基礎となる家庭教育を支援する	
	（1）家庭教育支援の充実	
	（2）幼児共育の推進	
	（3）読育の推進	
	2 県民一人ひとりの生涯にわたる「学び」の充実を図る	
	（1）少年期の教育の充実	
	（2）青年期の教育の充実	
	（3）成人期の教育の推進	
	（4）高齢期の教育の推進	
	3 「地域」とつながることで、子どもと大人の社会力を高め、地域の教育力の向上を図る	
	（1）地域との連携協力の推進	
	（2）関係団体との連携協力の推進	
	4 「いのち、学び、地域」をつなぐ県民の主体的な学習活動の機会や環境の充実を図る	
	（1）社会教育施設の環境整備	
	（2）社会教育推進体制の充実	
	（3）生涯学習環境の充実	
V	平成 27 年度 県社会教育施設関係事業	19
	（1）山形県立図書館	
	（2）山形県立博物館	
	（3）山形県青年の家	
	（4）山形県朝日少年自然の家	
	（5）山形県金峰少年自然の家（本館）海浜自然の家（分館）	
	（6）山形県飯豊少年自然の家	
	（7）山形県神室少年自然の家	
	（8）山形県生涯学習センター	
VI	平成 27 年度 山形県社会教育委員名簿	35
VII	統計資料等	36
	（1）山形県社会教育関係団体一覧	
	（2）青少年教育施設一覧	
	（3）山形県内図書館一覧	
	（4）山形県内博物館一覧	
	（5）各市町村社会教育主管課一覧	
	（6）社会教育委員等設置状況	
	（7）社会教育関係団体等の状況	
	（8）社会教育施設等の状況	
	（9）生涯学習推進・学社連携組織等一覧	
	（10）文部科学大臣表彰一覧（過去 10 ヲ年）	

I 平成27年度社会教育の推進・生涯学習の振興

第6次山形県教育振興計画

基本目標

人間力に満ちあふれ、山形の未来をひらく人づくり

テーマ

つなぐ
～いのち、学び、地域～

基本方針

- 1 「いのち」を大切に、生命をつなぐ教育を推進する
- 2 豊かな心と健やかな体を育成する
- 3 社会を生きぬく基盤となる確かな学力を育成する
- 4 変化に対応し、社会で自立できる力を育成する
- 5 特別なニーズに対応した教育を推進する
- 6 魅力にあふれ、安心・元気な学校づくりを推進する
- 7 郷土に誇りを持ち、地域とつながる心を育成する
- 8 学校と家庭・地域が協働し支え合う仕組みを構築する
- 9 活力あるコミュニティ形成に向け、地域の教育力を高める
- 10 県民に元気と活力を与えるスポーツを推進する

第4次山形県生涯学習振興計画

目標

一人ひとりの個性が奏であいい
輝く山形の未来を拓く生涯学習
～自立、協働、創造～

施策展開の観点

- 1 自立する力と協働する力を培う学習機会の充実
- 2 連携・協働と学習環境の整備
- 3 豊かさを創造できる生涯学習の推進

平成27年度の社会教育の推進・生涯学習の振興に当たっては、第6次山形県教育振興計画と第4次山形県生涯学習振興計画に基づき施策を展開します。

また、「つなぐ～いのち、学び、地域～」のテーマに沿って社会教育の施策を実施していくとともに、「自立、協働、創造」の観点に沿って生涯学習の振興を図っていきます。

今年度は、第4次山形県生涯学習振興計画の3年目になります。県民一人ひとりの個性が奏であいい、輝く未来を拓く生涯学習を充実させるためにも、生涯学習振興の中核である社会教育をより一層充実させていきます。

【施策の方向性】

1 「いのち」をつなぐ教育の基礎となる家庭教育を支援する

家庭の教育力向上のために、子どもの発達に応じた親等への学習機会や情報の提供等により、家庭教育支援の充実に努めます。

2 県民一人ひとりの生涯にわたる「学び」の充実を図る

県民の学習ニーズを把握するとともに、子どもと大人の各ライフステージに応じた、社会での学習機会の充実に努め、県民一人ひとりが生涯にわたって学び続ける気運を醸成し、「学び」の充実を図ります。

3 「地域」とつながることで、子どもと大人の社会力を高め、地域の教育力の向上を図る

学校と家庭・地域が協働し支え合う仕組みを構築し、子どもたちの社会力を育成するとともに、大人自身の社会力の向上や地域の教育力の向上を図り、活力あるコミュニティ形成をめざします。

4 「いのち、学び、地域」をつなぐ県民の主体的な学習活動の機会や環境の充実を図る

社会教育を充実させるため、社会教育行政に関わる職員の指導力の向上、推進体制の充実、社会教育関係団体の支援を図るとともに、教育事務所と連携して市町村の社会教育行政をよりきめ細やかに支援します。また、社会教育施設が、個人の要望や社会の要請に応える魅力ある生涯学習の拠点施設として機能するよう整備・充実に努めます。

さらに、生涯学習推進委員会を設置し、関係部局等との連携・調整を図りながら、総合的に施策が展開されるように努めます。

II 平成27年度 社会教育・生涯学習 施策体系

第6次教育振興計画

【基本目標】
人間性に満ちあふれ、山形の未来をひらく人づくり

【テーマ】
つなぐ
~いのち、学び、地域~

【基本方針】

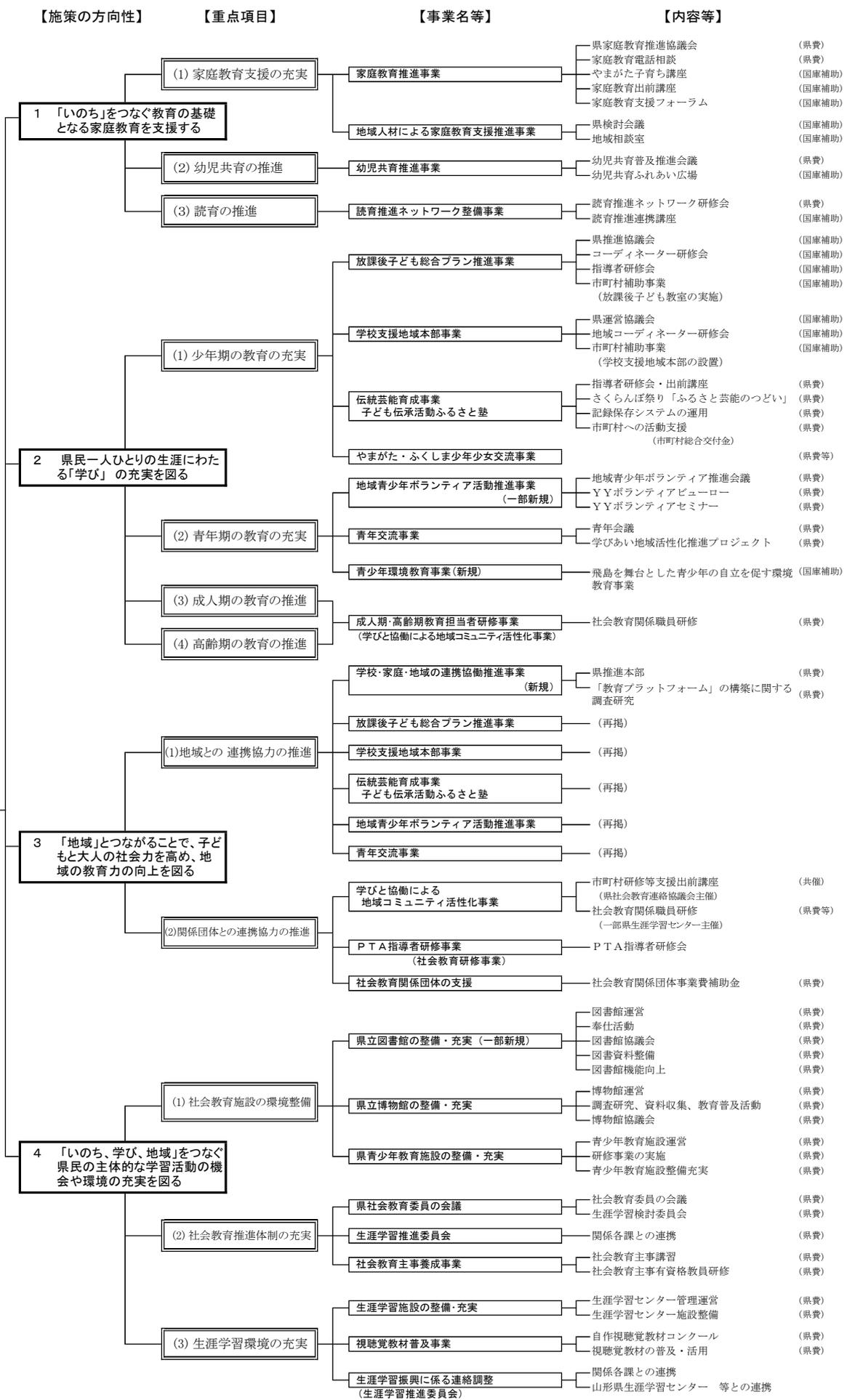
- 1 「いのち」を大切に、生命をつなぐ教育を推進する
- 2 豊かな心と健やかな体を育成する
- 3 社会を生きぬく基盤となる確かな学力を育成する
- 4 変化に対応し、社会で自立できる力を育成する
- 5 特別なニーズに対応した教育を推進する
- 6 魅力にあふれ、安心・元氣な学校づくりを推進する
- 7 郷土に誇りを持ち、地域とつながる心を育成する
- 8 学校と家庭・地域が協働し支え合う仕組みを構築する
- 9 活力あるコミュニティ形成に向け、地域の教育力を高める
- 10 県民に元氣と活力を与えるスポーツを推進する

【施策展開の観点】

- 1 自立する力と協働する力を培う学習機会の充実
- 2 連携・協働と学習環境の整備
- 3 豊かさを創造できる生涯学習の推進

【目標】
一人ひとりの個性が奏であい 輝く山形の未来を拓く生涯学習
~自立、協働、創造~

第4次 生涯学習振興計画



Ⅲ 平成27年度 県社会教育関係事業 年間計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
1	水	金 教育事務所社会教育主事会議②	月	水	土	火	1
2	木	土	火	木	日	水	2
3	金	日 憲法記念日	水 ボランティア関係者研修会(県青)	金 やまがた・ふくしま青少年少女交流事業 島の体験(金峰)	月	木	3
4	土 わくわくスターウォッチング①(金峰)	月 みどりの日	木 県社教連理事会①・総会	土 PTA指導者研修会	火	金 教育事務所社会教育主事会議③	4
5	日	火 こどもの日	金 放課後子ども総合プラン推進協議会①	日	水	土 朝日どきどき広場③(朝日) ボランティア研修会(県青)	5
6	月	水 振替休日	土 夜空を見上げよう(飯豊) わんぱく探検隊①(神室)	月	木	日	6
7	火	木 地域青少年ボランティア推進会議①(県青)	日 大木のキャンプ入門(飯豊)	火	金	月	7
8	水	金 社会教育施設長及び教育事務所 社会教育課長会議(遊学館)	月	水	土	火	8
9	木 ↓	土 プランタリウム一般公開(朝日) ボランティアセミナー(飯豊)	火	木	日	水 わいわいカフェ②(県青)	9
10	金	日 プランタリウム一般公開(朝日) いいでクラブ①(飯豊) 神室オープンデー(神室)	水	金	月	木 山形県社会教育委員の会議(175回)	10
11	土 サポーターのつどい(朝日) ↓	月	木 県家庭教育推進協議会①	土 海浜カヌー塾①(海浜) わんぱく探検隊②(神室)	火	金 学校支援地域本部・放課後子 ども総合プランコーディネー ター研修会	11
12	日	火	金	日 青年会議②(県青) ↓	水 わくわくスターウォッチング④(金峰)	土 わんぱく自然塾ちっこ①(金峰) めんごキャンプ①(神室)	12
13	月	水 全県指導主事・社会教育主事等会議	土	月	木	日 親子でチャレンジ①(飯豊)	13
14	火	木	日	火 青少年教育施設庶務部会(朝日) ↓	金	月	14
15	水	金 学校・家庭・地域の連携的推進本部準備委員会	月 社教主事講習県内研修 ↓	水	土	火	15
16	木	土	火	木	日	水	16
17	金	日 青年会議①(県青)	水	金 わくわくスターウォッチング③(金峰)	月 夏休み追込学習会(県青)	木	17
18	土	月	木	土 海浜カヌー塾②(海浜) 夏のオープンデー(飯豊) アドベンチャーキャンプ説明会(神室)	火	金 教育事務所社会教育課長会議②	18
19	日	火	金 学校支援地域本部運営協議会①	日	水 ファシリテート技術研修(蔵上地区)	土 大人のトレッキング塾②(飯豊)	19
20	月	水	土 日本一さくらんぼ祭り ・ふるさと芸能のつどい 大人のトレッキング塾①(飯豊) ↓	月 海の日	木	日	20
21	火 第1回県立図書館活性化検討委員会	木	日	火	金 ファシリテート技術研修(蔵岡地区)	月 敬老の日	21
22	水 家庭教育研修会(領域別講座) 青少年教育施設研修・技能部会(朝日) ↓	金 わんぱく自然塾春(金峰) いいでアドベンチャーキッズ春(飯豊) ↓	月 わいわいカフェ①(県青)	水	土 朝日わくわく広場②(朝日)	火 国民の休日	22
23	木	土 親とわんぱくあそびキャンプ①(神室)	火	木	日	水 秋分の日	23
24	金	日	水	金	月	木	24
25	土 わくわくスターウォッチング②(金峰)	月	木	土	火	金 すごe〜キャンプ①(神室)	25
26	日 水芭蕉ウォッチング(飯豊)	火	金	日 わんぱく自然塾夏(金峰)〜8/1	水	土 わんぱく自然塾ちっこ②(金峰) ↓	26
27	月	水	土 KAIHINなつフェスタ(海浜) 朝日どきどき広場②(朝日) ボランティア実践講座①(県青) ↓	月 飛鳥を舞台とした青少年の自立を促す 環境教育事業	木	日	27
28	火	木 生涯学習推進委員会① 社会教育初任者研修① (県生涯学習センター) 山形県社会教育委員の会議(174回)	日 八遊び体験会(神室)	火 スワンジヤキャンプ2015(朝日)〜8/2 いいでアドベンチャーキッズ夏(飯豊)〜8/2	金 やまがた・ふくしま青少年少女交流事業 川の体験(神室)	月	28
29	水 昭和の日 朝日わくわく広場①(朝日) KINBOWはるフェスタ(金峰)	金	月	水 博物館での読み聞かせ会(読青) 神室アドベンチャーキャンプ2015 〜8/4(神室)	土 ファミリーキャンプ(飯豊) ↓	火	29
30	木	土 朝日どきどき広場①(朝日) 最上の山探訪①(神室) ↓	火	木	日	水	30
31	日	日	金	金	月	日	31

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	木 東北社会教育研究大会 東北公民館大会 県社会教育研究大会(鶴岡)	日 朝日わくわく広場④(朝日)	火	金 元日	月	火	1
2	金 わくわくスターウォッチング⑤(金峰)	月	水	土	火	水	2
3	土 朝日どきどき広場④(朝日) はじめてのフィッシング(海浜)	火 文化の日	木	日	水 教育事務所社会教育課長会議③	木 生涯学習推進委員会②	3
4	日 自然学校でお祭りだ!(飯豊)	水	金	月	木	金 地域青少年ボランティア推進会議②(県青)	4
5	月	木	土 すこe〜キャンプ②(神室)	火	金 学校支援地域本部運営協議会②	土 朝日どきどき広場⑤(朝日) スノーランドファイナル(飯豊) わくわく雪遊び②(神室)	5
6	火	金	日 海浜指導員養成講座(金峰)	水	土 わんぱく自然塾冬(金峰) 親子でチャレンジ②(飯豊) ボランティア実践講座③(県青)	日 スノーランドファイナル(飯豊)	6
7	水	土 焼いもパーティー(飯豊) 神室フェスティバル(神室)	月	木	日	月	7
8	木	日 焼いもパーティー(飯豊)	火	金	月	火	8
9	金	月	水	土 やまがた・ふくしま青少年交流事業 雪の体験(飯豊) いいでクラブ④(飯豊) わんぱく探検隊④(神室)	火 青少年教育施設長会議③	水 学校・家庭・地域の連携協働推進本部	9
10	土 めんごキャンプ②(神室)	火	木	日 成人の日	水 教育事務所社会教育主事会議③	木	10
11	日	水 青少年教育施設合同研修会(金峰)	金	月	木 建国記念の日 県自作視聴覚教材コンクール 発表会兼表彰式	金	11
12	月 体育の日	木	土 朝日わくわく広場⑤(朝日) YYボランティアの集い(県青)	火	金	土	12
13	火	金 広報資料作成技術研修(最上会場)	日 いいでクラブ③(飯豊)	水	土 朝日わくわく広場⑦(朝日) 親子ふれあいキャンプ②(神室)	日	13
14	水 青少年教育施設長会議②	土 地域貢献青少年育成セミナー(県青)	月	木	日	月	14
15	木	日	火	金	月	火	15
16	金	月	水	土 朝日わくわく広場⑥(朝日)	火	水	16
17	土 わんぱく自然塾秋(金峰) いいでアドベンチャーキッズ秋(飯豊) ボランティア実践講座②(県青) 毒上の山探訪②(神室)	火 社会教育初任者研修② (県生涯学習センター)	木	日	水 生涯学習検討委員会 兼 山形県社会教育委員の会議(176回)	木	17
18	日	水	金	月	木 青少年教育施設担当者会議③	金 わくわくスターウォッチング⑦(金峰)	18
19	月	木	土	火	金 放課後子ども総合プラン推進協議会②	土 いいでプレキャンプ(飯豊)	19
20	火 青少年教育施設研修担当者会議②	金	日	水	土 いいでアドベンチャーキッズ冬(飯豊)	日	20
21	水	土 いいでクラブ②(飯豊) わんぱく探検隊③(神室)	月	木	日 青年会議③(県青)	月 春分の日	21
22	木	日	火	金 県自作視聴覚教材コンクール 審査会	月 県家庭教育推進協議会②	火	22
23	金 やまがた・ふくしま青少年交流事業 里の体験(朝日) わくわくスターウォッチング⑧(金峰)	月 勤労感謝の日	水 天皇誕生日	土 KINOWISゆフェスタ(金峰) 生徒会ニューリーダーセミナー(県青)	火	水	23
24	土	火	木	日 神室ウィンターフェスティバル(神室)	水	木	24
25	日	水	金	月	木 わいわいカフェ③(県青)	金	25
26	月	木	土	火	金	土	26
27	火	金 広報資料作成技術研修(置賜会場)	日	水	土 わくわく雪遊び①(神室)	日	27
28	水	土 プラナタリウム一般公開(朝日) 読書フェスティバル(庄内)	月	木	日 県社教連理事会②	月	28
29	木	日 プラナタリウム一般公開(朝日)	火	金	月	火	29
30	金	月	水	土	/		30
31	土	/		日	/		31

IV 平成27年度 社会教育・生涯学習関係 事業計画

1 「いのち」をつなぐ教育の基礎となる家庭教育を支援する

(1) 家庭教育支援の充実

家庭は教育の原点であり、すべての教育の出発点である。しかし、家庭を取り巻く環境の変化に伴い、子育てに不安や悩みを持つ親が増え、家庭の教育力の低下が指摘されている。

こうした今日的な家庭教育の課題に対応し、子どもたちが「いのち」輝く人間として健やかに成長していけるよう、社会全体で家庭教育を支援する体制を充実させていくことが必要である。

事業名等	事業の目的・内容	実施主体
家庭教育推進事業 ◇11年度開始、 16年度組替 22年度事業統合 4,661千円 (県費、国補助)	●目的 家庭の教育力及び地域の教育機能向上のために、親を対象に家庭教育に関する学習機会を提供するとともに、家庭教育支援者の資質向上のための研修会を実施するなど、家庭教育支援の充実を図る。 ●内容 1 県家庭教育推進協議会の設置 ・県協議会委員(12名程度) ・年間2回開催 ・県家庭教育アドバイザーの委嘱 ・家庭教育研修会(領域別講座) 2 家庭教育支援フォーラム(県内4地区) ・家庭教育支援者の資質向上を図る研修等 3 やまがた子育て講座【市町村補助事業】 ・小学校等:30市町村203箇所予定 ・家庭教育に関する講話や座談会等 4 家庭教育出前講座(県内10箇所) ・家庭教育に関する講演や情報提供等 5 家庭教育電話相談の開設 ・「ふれあいほっとライン」継続実施	文化財・生涯学習課 生涯学習振興室 教育事務所 市町村 教育事務所 文化財・生涯学習課 生涯学習振興室
地域人材による家庭教育支援推進事業 ◇26年度開始予定 698千円 (国補助)	●目的 不安や悩みのある親に対して適切な支援を行うために、身近な地域の公民館を拠点に、地域人材を中心としたシニア世代の支援体制を整え、子育て世代との融合による新たな家庭教育支援体制制作りのためのモデル事業を展開する。(H26・27モデル開発) ●内容 【県の役割】 地域人材による家庭教育支援モデルの開発 1 家庭教育支援検討会議 ・年間2回開催 【市町村(公民館)の役割】(委託) 子育て世代とシニア世代(地域人材)の融合による家庭教育支援の実践 1 運営会議(随時) 2 「家庭教育支援チーム」の組織・活動 3 家庭教育地域相談室「ふれあいほっとカフェ」の開催 (月2回程度) 4 アウトリーチ支援の実施等	文化財・生涯学習課 生涯学習振興室 村山教育事務所 2市実行委員会

(2) 幼児共育の推進

山形県では、人格形成の基礎を培う上で極めて重要な幼児期の子どもたちを、「家庭」「幼稚園・保育所等」「地域」が連携して共に育むことを『幼児共育』と提唱し、「山形県幼児共育アクションプログラム」を策定し、これに基づく施策を展開している。

地域社会全体で、幼児期の家庭教育の充実を図るために、人やモノ、自然とのかかわりを大切にした親子の体験活動等を推進する『幼児共育』の理念や取組みを広く県民運動として定着させていく必要がある。

事業名等	事業の目的・内容	実施主体
幼児共育推進事業 ◇17年度開始 22年度事業統合 2,113千円 (県費、国補助)	●目的 「家庭」「幼稚園・保育所等」「地域」が連携して、幼児期の子どもを育む『幼児共育』の実践的な活動を推進する。 ●内容 1 幼児共育普及推進会議の設置（4地区） ・年間2回開催 2 幼児共育ふれあい広場【市町村補助事業】 ・幼稚園・保育所：28市町村 151箇所予定 ・人やモノ、自然とのかかわりを通して親子のふれあいを大切にした様々な体験活動等	教育事務所 市町村

(3) 読育の推進

山形県では、学校・家庭・地域などが連携し、社会全体で子どもの読書活動に取り組む『読育（どくいく）』を推進し、「山形県子ども読書活動推進計画（第2次）」に基づいた施策を展開している。

子どもが生涯にわたる読書習慣を身につけるためには、親自身が日頃から家庭での読書を心がけるとともに、乳幼児期からの読み聞かせの必要性や効果的な取組み、発達段階に応じた読書の在り方などについて理解を深めることが必要である。

事業名等	事業の目的・内容	実施主体
読育推進ネットワーク整備事業 ◇26年度開始 323千円 (県費、国補助)	●目的 子どもの健全な心身の発達を促し、本好きな子どもを育むために、乳幼児期からの絵本の読み聞かせの普及・啓発を図り、家庭における「読育（どくいく）」を推進する。 ●内容 1 読育推進ネットワーク研修会（県内4地区） ・乳幼児健診等における絵本の読み聞かせの普及・啓発 ・乳幼児の親子が絵本に親しむ機会を充実させる取組み 2 読育推進連携講座（2回） ・自然体験等と読み聞かせを組み合わせた魅力的な読み聞かせ講座の提供（「博物館での読み聞かせ会」） 3 「いのちの教育『読育』フェスティバル」の開催 ・学校、家庭、地域が連携して子供の読書活動を推進するフェスティバルの開催	教育事務所 文化財・生涯学習課 生涯学習振興室 県立図書館 県立博物館 義務教育課 文化財・生涯学習課 生涯学習振興室

2 県民一人ひとりの生涯にわたる「学び」の充実を図る

(1) 少年期の教育の充実

子どもたちの日常の遊びや生活体験を通じた学びは変化してきており、携帯型ゲーム機を介して友達と遊ぶ姿も見られ、地域における異年齢集団の外遊びが減っているとの指摘がある。また、少子化により近くに遊び相手がないなどの理由から、自然体験の減少や体力の低下も危惧されている。

また、大人同士の交流の機会も少なくなり、人間関係が希薄化し、地域のコミュニティの弱体化が進み、学校を支える「地域の地盤」がゆらいでいる地区も見られ、地域の教育力の低下が指摘されている。

少年期における体験活動や学びを支援する取組みを通して「地域の教育力」を高めつつ、子どもたちの直接的な体験活動や学びを豊かにしていくことが必要である。

事業名等	事業の目的・内容	実施主体
<p>放課後子ども総合プラン推進事業 (放課後子どもプラン推進事業 H19～) ◇27年度開始</p> <p>49,901千円 (国補助)</p>	<p>●目的 放課後や学校外活動における子どもたちの安全で健やかな居場所づくりを推進し、地域の教育力の向上を図る。</p> <p>●内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 県推進協議会の設置(会議:年2回) 県内全域で子どもの健全育成を図り、市町村における「放課後子ども総合プラン」の取組みの促進のために、十分な意見聴取を行い、関係機関や福祉部局との協力体制を構築する。 2 コーディネーター研修会の開催(年1回) 各市町村が設置するコーディネーターの資質向上や相互の情報交換を図る。 3 指導者研修会の開催(4地区ごとに年2回以上) 「放課後子ども教室」及び「放課後児童クラブ」における指導者や教員等を対象に実施する。 4 市町村補助事業の実施【国1/3 県1/3】 <ol style="list-style-type: none"> (1) 運営委員会・学区毎の協議会(一体型)の設置 市町村の「行動計画」や「放課後子ども総合プラン」等の策定や、各小学校区における「放課後子ども教室」と「放課後児童クラブ」事業の充実及び連携の方策等について協議 (2) コーディネーターの配置 学校関係者や地域の団体、ボランティア、児童クラブ関係者、保護者等を結ぶ核となる人材の配置 (3) 「放課後子ども教室」の実施 すべての子どもを対象に、地域の方々の参画を得ながら地域の実情に応じて実施する学習活動や体験活動の場の確保 (4) 「放課後児童クラブ」の実施(※子育て支援課主管) 昼間、保護者が家庭にいない児童の生活の場の確保 	<p>文化財・生涯学習課 生涯学習振興室</p> <p>文化財・生涯学習課 生涯学習振興室</p> <p>教育事務所</p> <p>市町村</p>

<p>学校支援地域本部事業</p> <p>◇H20～22年度は国委託 10/10。現在は、補助事業</p> <p>42,110 千円 (国補助)</p>	<p>●目的 地域住民の積極的なボランティア活動を通じて、学校と地域の一層の連携体制を構築する「学校支援地域本部」の設置を推進し、子どもと住民とのかかわりの中で地域の教育力を高めるとともに、教員が子どもと向き合う時間の拡充を図る。</p> <p>●内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 県運営協議会の設置（会議：年2回） 地域と学校の連携や、学校支援ボランティアの活動について協議し、市町村の事業充実のために意見を聴取する。 2 地域コーディネーター研修会の開催(年1回) 地域コーディネーターの資質向上及び本事業の教育委員会、学校等への事業周知を図る。 3 市町村補助事業の実施【国 1/3 県 1/3】 <ol style="list-style-type: none"> (1) 実行委員会の設置 市町村全体における事業の企画・立案及び評価・成果の普及、ボランティアの研修など (2) 学校支援地域本部の設置 <ul style="list-style-type: none"> ・学校支援について協議する「地域教育協議会」の開催 ・学校と地域のボランティアをつなぐ地域コーディネーターの配置 ・学校支援ボランティアによる学校教育活動の支援 	<p>文化財・生涯学習課 生涯学習振興室</p> <p>文化財・生涯学習課 生涯学習振興室</p> <p>市町村</p>
<p>伝統芸能育成事業 子ども伝承活動 ふるさと塾</p> <p>◇17年度開始（文化環境部）、19年度より教育庁に移管 24年度事業統合</p> <p>5,837 千円 (県費、国補助予定)</p>	<p>●目的 子どもの郷土愛の醸成、地域コミュニティの活性化、地域文化の保存・伝承を通じて、子どもの社会力の育成を目指し、親から子、子から孫の代へ「ふるさと山形」のよき生活文化や知恵、伝統芸能などの素晴らしい地域文化を教え合い、学び合いながら、伝承していく活動を推進していく。</p> <p>●内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 市町村への活動支援【交付金総額 10,500 千円】 市町村総合交付金によって地域文化継承の基盤づくりのために助成し、市町村への支援を図る（各市町村へ 300 千円）。 2 記録保存システムの運用 公益財団法人山形県生涯学習文化財団との連携により、ふるさと塾アーカイブスのコンテンツの充実を図る。 3 指導者の育成 地域文化の伝承に携わっている方々を対象に研修会及び出前講座を開催し、指導者の資質向上と地域の実情に応じた課題の解決をめざし、団体同士の人的ネットワークの形成を図る。 4 子どもたちの発表機会 「日本一さくらんぼ祭り」に合わせて「ふるさと芸能のつどい」を開催し、継承者となる子どもたちの発表の機会を確保するとともに、来場者や観光客に本県に伝承される民俗芸能の魅力に触れてもらう。 <p>(1) ふるさと芸能のつどい 開催日 6月20日(土) 場所 七日町～本町の路上（屋外での上演）で、特設舞台設営 団体 13団体程度（子ども8団体、大人5団体）</p>	<p>市町村</p> <p>文化財・生涯学習課 生涯学習振興室</p> <p>文化財・生涯学習課 生涯学習振興室</p> <p>教育事務所</p> <p>文化財・生涯学習課</p>

やまがた・ふくしま
少年少女交流事業
◇25年度開始

2,316千円
(県費、産業廃棄物
税基金、地域環境保
全対策費補助金)

●目的

山形県と福島県内の児童・生徒等が交流する機会を充実させることにより、隣接県民の友情を育み、児童・生徒に「人と人となつながら力」を育成する。

●内容

1 日程と会場(年4回の開催)

- (1) 島の体験：山形県金峰少年自然の家及び飛島
7月3日(金)～5日(日) 2泊3日
- (2) 川の体験：山形県神室少年自然の家
8月28日(金)～30日(日) 2泊3日
- (3) 里の体験：山形県朝日少年自然の家
10月23日(金)～25日(日) 2泊3日
- (4) 雪の体験：山形県飯豊少年自然の家
1月9日(土)～11日(月) 2泊3日

2 対象

- (1) 島・川・里の体験 各回
福島県内在住の小学4年生～中学3年生 20名
山形県内の小中学生 20名程度
山形県内の高校生等 15名(ボランティアスタッフ)
- (2) 雪の体験
福島県内在住の小学1年生～小学3年生までの親子 40名
山形県内の小中学生 20名程度(交流会への参加)
山形県内の高校生等 15名(ボランティアスタッフ)

3 主な活動

- (1) 島の体験：飛島散策・磯遊び・環境学習等
- (2) 川の体験：川遊び・山形名物「冷やし」体験等
- (3) 里の体験：りんご狩り・いも煮会・化石発掘等
- (4) 雪の体験：雪上チューブ滑り・スノートレッキング等

文化財・生涯学習課
生涯学習振興室
各少年自然の家

(2) 青年期の教育の充実

青少年ボランティア活動については、各地の青少年ボランティアサークル活動が「山形方式」と呼ばれ地域の方々から親しまれている。こうした青少年の主体的なボランティア活動は、参加者自身の社会力向上につながるとともに、子どもたちの学校外活動の充実に資するなど、重要な教育資源である。青少年ボランティアサークル活動の活性化に向けて、ボランティア活動を開始するきっかけとなる体験機会や、ボランティアサークル会員の意欲向上につながる交流機会、ボランティア活動をコーディネートする人材養成のための研修機会の充実が必要である。

青年層の活動については、かつて地縁的な集団として地域の中核を担っていた青年団はほぼ姿を消している一方で、活動意欲にあふれる20歳代を中心とする団体が各地で地域活動を開始するなど、地域活動が活性化する息吹が感じられている。しかし、なかなか活動の輪が広がらず活動の継続が難しいなどの課題が指摘されており、地域活動に関心を持つ青年を対象とする学習機会や交流機会の充実が必要である。

また、人とかかわりを避け、ひきこもり状態にある青年の増加という新たな課題が生じている。それらの青年を対象とした交流機会の設定や相談体制の充実により、社会参加を支援し他者とかかわる力の向上を図る。

事業名等	事業の目的・内容	実施主体
<p>地域青少年ボランティア活動推進事業 ◇17年度開始 22年度事業変更</p> <p>1,359千円 (県費)</p>	<p>●目的 県民に広く情報を提供するとともに、支援体制の整備及び研修・交流の機会を拡充することにより、地域青少年ボランティア活動を推進し、人とのつながりの中で青少年の社会力の向上を目指す。</p> <p>●内容</p> <p>1 中央センター事業</p> <p>(1) 山形県地域青少年ボランティア推進会議の開催(年2回)</p> <p>(2) YYボランティアビューローの設置 年間を通じ、各種研修・交流会・イベント等の案内、各サークルの紹介や活動状況などの情報を広く発信。青少年を対象にボランティア活動希望者と受入団体・機関をコーディネート。 ・「季節ごとの体験ボランティア」(夏・冬) ・出前講座(10回程度) ・ボランティア活動実態調査(全日制公立高校3年生) ・地域青少年ボランティアサークル活動調査(年2回)</p> <p>(3) YYボランティアの集い 県内でボランティア活動に取り組む青少年を対象とする交流会を1泊2日で実施。</p> <p>(4) ボランティア実践講座(年3回) ボランティア活動への理解促進を目的に活動体験等の講座を日帰りで開講。</p> <p>(5) 関係者研修会 活動支援者の養成を目的とした研修会を実施。</p> <p>2 地区センター事業</p> <p>(1) 地区地域青少年ボランティア推進会議の開催(年2回)</p> <p>(2) 中学生ボランティアリーダーセミナーの実施 中学生を対象に、ボランティア活動の意義や手法等を学ぶセミナーを1泊2日程度の日程で実施。</p> <p>(3) YYボランティアサークル交流会の実施 YYボランティアサークル会員等を対象に、高校卒業後の地域活動等について学ぶ交流会を日帰りで実施。</p> <p>(4) 「季節ごとの体験ボランティア」(夏・冬)への協力</p>	<p>青年の家</p> <p>教育事務所</p>

<p>青年交流事業 ◇21年度開始 (6月補正) 24年度事業変更 2,538千円 (県費)</p>	<p>●目的 青年が通年で実践活動を体験できる機会の提供や、青年グループに助言協力する青年組織の設置などにより、青年の社会力・実践力の向上を図り、青年リーダーの育成を目指す。</p> <p>●内容 1 青年会議 経験豊富な青年リーダー20名で編成し、青年による地域活動の活性化に向けて検討(年3回)。県内青年グループへの助言・協力、学習機会提供。全国の青年が集う研修会へ派遣。地域貢献青年セミナー(1泊2日の研修会)の企画運営。</p> <p>2 学びあい地域活性化推進プロジェクト 青年自身が抱えている地域課題の解決を主題とする実践的な通年の学習機会を4地区で提供。</p> <p>※2は県内各市町村および青年会議委員からの推薦、または公募に応じた青年10名程度により「SKY(青年交流山形)地区チーム」を各地区に組織して実践。</p>	<p>青年の家</p> <p>教育事務所</p>
<p>青少年環境教育事業 (飛島を舞台とした青少年の自立を促す環境教育事業) ◇27年度新規 2,590千円 (産業廃棄物税基金、地域環境保全対策費補助金)</p>	<p>●目的 フリースクール等に通う中学生や高校生を対象とし、飛島を舞台に海岸漂着物等を題材にした体験型環境教育プログラムを開発・実践することで、就労活動への意欲を育むとともに、海岸漂着物問題に対する関心を高め、積極的にその問題に自ら取り組める人材の育成を図る。</p> <p>●内容 1 内容 (1) 青少年の自立支援のための体験型環境プログラムの開発 (2) 飛島を教材とした宿泊型・体験型の環境教育の実施 (3) 体験型環境教育プログラムの有効性の検証</p> <p>2 期日・場所 (1) 平成27年7月27日(月)～28日(火)(1泊2日) 酒田市飛島(宿泊場所:民宿または旅館)</p> <p>(2) 対象 フリースクールに通う中学生・高校生 20名 上記引率指導者 10名</p> <p>(3) 主な活動 ① 社会とのつながり学習及び体験 ・海岸クリーンアップ体験 ・海洋ゴミ問題学習 他 ② 飛島の魅力学習及び体験 ・飛島学講座 ・島の歴史、文化散策 ・夜光虫観察 他 ③ 島民との交流 ・夕食バーベキュー 他</p>	<p>文化財・生涯学習課 生涯学習振興室 (委託)</p>

(3) 成人期の教育の推進 (4) 高齢期の教育の推進

すべてのライフステージで学習機会が提供され、学びの成果を発揮できる環境づくりが求められており、成人期と高齢期の社会教育の充実が課題となっている。

成人期には、豊かな学習を通じて学ぶ楽しさを知り、知識や教養等を高め、その成果を社会参画や社会貢献の活動につなげていけるようにするための実践的な学習機会の提供が求められている。また、高齢期には、高齢者の知恵や経験を地域づくり等に活かし、生きがいを持って社会にかかわることができるような環境づくりが求められている。

しかし、近年これら両期を直接の対象とする社会教育事業への国や県の支援はなく、各市町村の独自の取組みに委ねている状況となっている。各市町村の現状を話し合い、課題を共有することで、ねらいに近づけるようにする。

事業名等	事業の目的・内容	実施主体
<p>成人期・高齢期教育担当者研修事業 (学びと協働による地域コミュニティ活性化事業)</p>	<p>●目的 成人期・高齢期における社会教育の現状を調査し、豊かで活力ある地域社会を形成するため、よりよい生涯学習の機会と場を提供できるよう検討していく。</p> <p>●内容</p> <p>1 市町村における成人期・高齢期の学習の調査 各市町村が開催している、成人・高齢者を対象とした講座等の開催場所や内容等を調査する。</p> <p>2 指導者研修会の開催 成人期・高齢期の社会教育の在り方について、先進事例等をもとに研修会を開催する。</p> <p>研修のポイント</p> <p>(1) 指導者としての資質・能力の向上を図る。</p> <p>①地域課題への理解と専門性の向上 ②連携・協働のための資質能力の向上</p> <p>(2) 多様な学習機会を充実する。</p> <p>①生涯学習の場の充実 ②学習の機会・情報の提供</p> <p>(3) 学習機会を社会にいかす。</p> <p>①地域住民の参画機会の確保 ②地域のネットワークの構築 ③学びと実践の一体化</p>	<p>文化財・生涯学習課 生涯学習振興室 各教育事務所</p>

3 「地域」とつながることで、子どもと大人の社会力を高め、地域の教育力の向上を図る

(1) 地域との連携協力の推進 (2) 関係団体との連携協力の推進

子どもたちの豊かな学びと健全な育成を支えていくためには、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を自覚し、地域社会全体で連携・協働する取組みを支援していくことが必要である。

一方、社会教育の推進において民間団体は大きな役割を果たしていることから、社会教育関係団体の自主的かつ主体的な運営を尊重しつつ、適切な指導・助言を行うとともに、当該団体が計画的に実施する社会教育に関する事業を支援し、もって社会教育関係団体の活動の活性化を図る。

事業名等	事業の目的・内容	実施主体
<p>学校・家庭・地域の連携協働推進事業 ◇27年度新規</p> <p>670千円 (県費)</p>	<p>●目的 学校・家庭・地域の連携協力を進める市町村の各取組みが有機的に連携するための機能を備えた「教育プラットフォーム」を新たに構築することで、地域住民が積極的に子どもの教育や子育て支援にかかわる環境づくりを推進する。</p> <p>●内容</p> <p>1 県推進本部の設置 県全体の推進体制を計画・検証する有識者等による会議を行う。</p> <p>2 「教育プラットフォーム」の構築に関する調査研究</p> <p>(1) 市町村推進協議会の立上げサポート 市町村の実態を調査すると共に、総合的な教育支援体制を構築し、運営組織の見直し、他部局との連携を図る組織作りを支援する。</p> <p>(2) モデル事業の実施委託 【4地区】 教育事務所のサポートによる実証的な教育プログラムの共同開発を行う。</p>	<p>文化財・生涯学習課 生涯学習振興室 教育事務所</p> <p>教育事務所</p> <p>教育事務所 市町村</p>
<p>学校支援地域本部事業 【再掲】</p>		
<p>放課後子ども総合プラン推進事業 【再掲】</p>		
<p>伝統芸能育成事業 子ども伝承活動ふるさと塾 【再掲】</p>		
<p>地域青少年ボランティア活動推進事業 【再掲】</p>		
<p>青年交流事業 【再掲】</p>		
<p>学びと協働による地域コミュニティ活性化事業 ◇S57年度開始 (H26年度再編) 369千円(県費)</p> <p>(助成) 県生涯学習センター</p>	<p>●目的 市町村の社会教育関係職員やコミュニティセンター職員等を対象とした体系的な研修を実施し、職員個々の能力向上を図り、地域コミュニティの学びと協働の体制づくりを推進する。</p> <p>●内容</p> <p>1 社会教育関係職員講座</p> <p>(1) 社会教育関係職員初任者講座</p> <p>① 内容：講義、ワークショップ、職種別分科会をとおして、社会教育を推進するために必要な基礎・基本を学ぶ</p> <p>② 期日・場所 【1回目】5月28日(木)</p>	<p>県生涯学習文化財団 教育事務所 文化財・生涯学習課 生涯学習振興室</p>

<p>(助成) 県生涯学習センター</p> <p>(助成) 社会教育連絡協議会</p>	<p>山形県生涯学習センター(遊学館) 【2回目】11月17日(火) 山形県生涯学習センター(遊学館)</p> <p>② 対象：市町村社会教育関係職員、公民館関係職員、コミュニティセンター職員等のうち、経験年数が2年未満の者</p> <p>(2) 社会教育関係職員領域別講座</p> <p>【家庭教育領域】</p> <p>① 内容：家庭教育アドバイザーと市町村社会教育担当職員等が一堂に会して、各地域における実践を学びあう。</p> <p>② 期日・場所 4月22日(水) 山形県生涯学習センター(遊学館)</p> <p>【青少年教育領域】</p> <p>① 内容：青少年期の社会教育の在り方について研修会を開催する。</p> <p>② 場所：県内4教育事務所管内</p> <p>【成人期・高齢期教育領域】</p> <p>① 内容：成年期・高齢期の社会教育の在り方について、先進事例やお互いの実践を通して学びあう。</p> <p>② 場所：県内4教育事務所管内</p> <p>(3) 社会教育関係職員スキル別講座(開催日等調整中)</p> <p>【広報資料作成技術研修】</p> <p>① 内容：住民の関心を引きつける広報誌・チラシの作成技術を学ぶ。</p> <p>② 期日・場所：最上地区 11月13日(金) 最上総合支庁 置賜地区 11月27日(金) 南陽市沖郷公民館</p> <p>【ファシリテート技術研修】</p> <p>① 内容：社会教育を推進する上で、住民主体の活動を作り出すために欠かせないファシリテートの技術を学ぶ。</p> <p>② 期日・場所：最上地区 8月19日(水) 最上総合支庁 置賜地区 8月21日(金) 南陽市えくぼプラザ</p> <p>2 市町村研修等支援事業<出前講座></p> <p>① 期日・場所：各市町村の計画による</p> <p>② 対象：各市町村の社会教育関係職員、公民館関係職員、コミュニティセンター職員等</p> <p>③ 内容：各市町村の計画による</p>	<p>文化財・生涯学習課 生涯学習振興室 教育事務所 県生涯学習文化財団</p> <p>県生涯学習文化財団 文化財・生涯学習課 生涯学習振興室 教育事務所</p> <p>山形県社会教育連絡協議会 文化財・生涯学習課 生涯学習振興室 教育事務所</p>
<p>P T A 指導者研修事業 (社会教育研修事業) ◇S57年度開始</p> <p>141千円 (県費) (助成)上廣倫理財団</p>	<p>●目的 P T A指導者を対象とした領域的・体系的な研修を実施し、資質向上を図ると共に、地域と学校の連携・協働の体制づくりを推進する。</p> <p>●内容</p> <p>1 期日：7月4日(土)</p> <p>2 場所：県生涯学習センター「遊学館」(山形市)</p> <p>3 対象：小中高・特別支援各学校P T A指導者等150名</p> <p>4 内容：全体講義、P T A活動の課題に関する分科会等</p> <p>5 その他のP T A関係事業</p> <p>① 優良P T A表彰事業 ・県教育委員会表彰選考委員会(5月) ・優良P T A文部科学大臣表彰の推薦(6月)</p> <p>② P T A研修資料作成 「これからのP T A No.45」の編集及び発行</p>	<p>文化財・生涯学習課 生涯学習振興室</p>

<p>社会教育関係団体の支援 (社会教育関係団体事業費補助金) ◇S34年度開始</p> <p>346千円 (県費)</p>	<p>●目的 社会教育関係団体の健全な運営と活動の活性化を図る。 ●内容 事業費補助金の交付</p> <p>◇補助金名、対象団体</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 山形県社会教育連絡協議会事業費補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・山形県社会教育連絡協議会【110千円】 2 婦人団体事業費補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・山形県婦人連盟【84千円】 3 PTA連合会事業費補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・山形県PTA連合会【46千円】 ・山形県高等学校PTA連合会【27千円】 ・山形県特別支援学校PTA連合会【37千円】 4 ボーイスカウト事業費補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・ボーイスカウト山形県連盟【42千円】 	<p>文化財・生涯学習課 生涯学習振興室</p>
--	--	-------------------------------

4 「いのち、学び、地域」をつなぐ県民の主体的な学習活動の機会や環境の充実を図る

(1) 社会教育施設的环境整備

本県の社会教育施設には、青少年教育施設と図書館、博物館がある。県民の多様なニーズに応える魅力ある施設となるよう、それぞれの特質を生かしながら、人、自然、文化、社会とかがかわる体験活動等が推進されるように努める。

また、山形県生涯学習センターについては、生涯学習振興の拠点施設として、適切かつ効率的な管理運営を行い、その機能を維持するために必要な施設整備を行うとともに、公益財団法人山形県生涯学習文化財団との連携により、県民の生涯にわたる学習活動を総合的に支援し、地域の活性化を担う人材の育成及び県民の文化の振興を図る。

事業名等	事業の目的・内容	実施主体
県立図書館の整備・充実 22,819千円 (県費)	●目的 県民の高度化、多様化する学習ニーズに的確に対応するため、県民の学習活動の基幹施設である県立図書館の基本的機能が発揮できるよう、図書館資料の収集・整備・保存に努める。 ●内容 1 図書資料整備充実事業 ・一般図書、専門雑誌、地域資料 ・視聴覚資料（ビデオテープ、DVD、CD、 新聞記事データベース等の充実）	県立図書館
図書館機能向上事業 ◇27年度新規 62,163千円 (県費)	●目的 県民の知的活動を支え、地域の課題解決に貢献する知の拠点となる県立図書館づくりを目指し、図書館機能の充実を図る。 ●内容 1 活性化検討委員会(仮称)の開催 2 ICタグの導入 3 貴重資料の整理及び評価	文化財・生涯学習課 県立図書館
県立博物館の整備・充実 5,104千円 (県費)	●目的 文化学術拠点としての博物館機能の強化を図り、地域への愛着や誇りを育むため、魅力ある博物館活動を展開する。 ●内容 1 企画展、特別展の開催 2 解説ボランティアの配置・活動 新博物館構想の検討 3 博物館HPの更新、充実	県立博物館
青少年教育施設の整備・充実 32,873千円 (県費・森林病虫害等 防除事業費補助金)	●目的 青少年教育施設の安全性を高め、利用者が安全・安心に活動できる充実した学習の場の提供を行う。 ●内容 1 施設の老朽化への対応等の施設整備、活動用備品の更新 2 飯豊少年自然の家敷地内山林ナラ枯れ対策【国1/2】 3 地域の防災拠点施設としての機能強化(太陽光発電設備導入) 【グリーンニューディール(GND)基金】 4 青年の家外壁打診調査の実施	青少年教育施設

(2) 社会教育推進体制の充実

地域住民を対象とした学習機会の提供は市町村の役割である。一方、対象者が広域にわたる事業を実施したり、市町村教育委員会への指導・助言及び支援等を行ったりすることは県の役割である。そのため、県の社会教育施設及び教育事務所社会教育課が定期的に連絡会議を開催し、社会教育行政の円滑かつ効率的な事務・事業の執行に努めながら、教育事務所が窓口となり各市町村教育委員会への指導・助言及び支援をよりきめ細やかに行っていく。

また、社会教育の専門的職員である社会教育主事を計画的に養成し、県及び市町村教育委員会における社会教育の推進を図るとともに、社会教育主事有資格教員を学社連携・融合推進体制づくりの核と位置付け、その増員を図る。

事業名等	事業の目的・内容	実施主体
<p>県社会教育委員の会議</p> <p>839千円 (県費)</p>	<p>《社会教育委員の会議》</p> <p>●目的 行政と県民のパイプ役・橋渡し役として、教育委員会への意見具申や助言指導などを行い、本県社会教育の充実に資する。</p> <p>●日程 第174回 5月29日(金) 第175回 9月10日(木) 第176回 2月17日(水) ※生涯学習検討委員会を兼ねる)</p> <p>《生涯学習検討委員会》</p> <p>●目的 「第4次山形県生涯学習振興計画」の進捗状況を把握して、県の生涯学習推進のために必要な提言を行っていく。</p> <p>●日程 2月17日(水) (※第176回社会教育委員の会議と兼ねる)</p>	<p>文化財・生涯学習課 生涯学習振興室</p>
<p>生涯学習推進委員会</p> <p>◇25年度開始</p>	<p>●目的 県の生涯学習推進体制を整備し、生涯学習に関する施策の総合的な企画及び調整を行い、その推進を図る。</p> <p>●内容 生涯学習推進委員会を設置し、関係部局や山形県生涯学習センターが連携し、総合的に施策が展開されるよう努める。</p>	<p>文化財・生涯学習課 生涯学習振興室</p> <p>関係各課</p>
<p>社会教育主事養成事業</p> <p>◇S56年度開始 (有資格教員研修はH26年度開始)</p> <p>2,347千円 (県費)</p>	<p>●目的 東北大学及び国立教育政策研究所社会教育主事講習等への派遣により、社会教育推進体制の充実と、幅広い知識を身につけた教員の養成を図る。 また、学校への社会教育主事有資格者の配置と、社会教育主事有資格教員のスキルアップを図り、学校・家庭・地域の連携を促進する。</p> <p>●内容 《社会教育主事講習》</p> <p>1 対象 (1) 県教育庁社会教育関係職員 (2) 公立小中学校、県立高校・特別支援学校の教員</p> <p>2 実施内容 社会教育主事の資格取得のため、社会教育法第9条の5の規定に基づき東北大学等が実施する社会教育主事講習への派遣</p> <p>3 日程・会場 (1) 東北大学(東北大学及び磐梯青少年交流の家) 6月下旬～8月上旬 (2) 国教研[A](社会教育実践研究センター他) 7月下旬～8月下旬 (3) 国教研[B](社会教育実践研究センター他) 1月下旬～2月下旬</p>	<p>文部科学省 (東北大学) 文化財・生涯学習課 生涯学習振興室 教育事務所</p>

	<p>《社会教育主事有資格教員研修》</p> <p>1 対 象：公立小中学校の社会教育主事有資格教員</p> <p>2 実施内容</p> <p>(1)最新の社会教育事情や学社連携のあり方を学ぶ。</p> <p>(2)各自の実践を持ち寄り研修し合う。</p> <p>3 日程・会場：各教育事務所毎に実施</p>	<p>文化財・生涯学習課 生涯学習振興室 教育事務所</p>
--	--	--

(3) 生涯学習環境の充実

「第4次山形県生涯学習推進計画」の策定により、県として生涯学習の振興に向け、総合的に施策を実施していくための基本的な方向及び方策が明確にされた。このことを受け、県の生涯学習推進体制を整備し、各組織の連携によって、県民に対し充実した学習の機会を提供していく。

事業名等	事業の目的・内容	実施主体
<p>生涯学習施設の 整備・充実 ◇平成2年度開始</p> <p>93,251千円 (県費)</p>	<p>●目的 生涯学習振興の中核施設である山形県生涯学習センター（遊学館、霞城セントラル10F）、センター分館（山形県緑町庭園文化学習施設「洗心庵」）の効果的かつ効率的な管理運営と、機能維持及び安全確保のため、設備等の更新及び修繕を行う。</p> <p>●内 容</p> <p>1 生涯学習センター管理運営費 ・施設の維持管理及び使用許可等業務に係る指定管理料 (指定管理者制度導入H18年度～) 指定管理者：公益財団法人山形県生涯学習文化財団</p>	<p>文化財・生涯学習課 生涯学習振興室</p>
<p>視聴覚教材普及 事業 ◇21年度開始</p> <p>251千円 (県費)</p>	<p>●目的 学習ニーズの多様化への対応、郷土学習における教材を整備する必要性から、視聴覚教材の自作化を奨励するとともに、視聴覚教材の普及・啓発を図る。</p> <p>●内 容</p> <p>1 県自作視聴覚教材コンクール 学校教育部門・社会教育部門・児童生徒作品部門 スライド、ビデオ、紙芝居、コンピュータソフト、TP等 ・審査会：1月22日（金） ・表彰式および発表会：2月11日（木） 遊学館</p> <p>2 優秀教材複製及びふるさと塾アーカイブスへの掲載</p>	<p>文化財・生涯学習課 生涯学習振興室</p>
<p>生涯学習振興に係る 連絡調整 (生涯学習推進委員会) 【再掲】</p>		

V 平成27年度 県社会教育施設関係事業

(1) 山形県立図書館

〒990-0041 山形市緑町一丁目2番36号
TEL 023-631-2523(代)
FAX 023-625-6520

- 平成27年3月に山形県図書館協議会から報告された「県立図書館の将来のあり方について」に基づき、次のとおり運営していく。

I 基本理念（運営方針）

◀ 県民のあらゆる活動を支え、地域の課題解決に貢献する知の拠点 ▶

県立図書館は、県内市町村図書館(室)及び関係団体と連携し、多様な読書機会の提供と積極的な情報提供・発信を通じ県民のあらゆる活動を支え、地域の課題解決に貢献し、県全体の発展に寄与する知の拠点を目指していくものとする。

II 基本目標

◎ 基本目標1 県内図書館の中核的役割の発揮

県内の市町村図書館(室)及び学校図書館、各種機関・団体等との連携強化に努め、本県全域の図書館サービスの向上を主導し、県内図書館の中核的役割を発揮する施策に取り組んでいく。

◎ 基本目標2 県民ニーズ実現のための積極的支援

行政、民間団体、企業等と連携を図りながら、県民に読書機会を積極的に提供するとともに、社会の変化に対応しながら県民の知的ニーズと課題解決を支援する施策に積極的に取り組んでいく。

◎ 基本目標3 県民本位の利用しやすい図書館づくり

多くの県民に利用されるようサービス内容の拡充、利便性の向上やにぎわい創出のための取組みの推進等不断の図書館改善に取り組んでいく。

Ⅲ 目標達成のために取り組むべき施策

基本目標1に関する施策

- 専門書や郷土資料の収集拡充、図書資料費の確保
(体系的な専門書の購入、郷土資料の書誌情報の充実)
- 市町村図書館(室)に対する支援の充実(実務研修の実施、先進的な取組みの情報提供)
- 学校図書館との連携の推進
- 団体貸出の範囲の拡大(学校、福祉施設、病院、行政機関等の公的機関や民間団体等)
- 調査相談(レファレンス)機能の拡充(研修による職員の能力向上等)
- 職員体制の改善(職員の資格取得の促進等)
- 職員(司書)研修の充実(館内研修、OJTの充実)

基本目標2に関する施策

- 地域の課題解決の支援・民間団体との連携の促進(企画展示、イベント等の実施)
- 子育て支援機関・団体との連携による読育の推進(読み聞かせ等イベント情報の共有)
- 行政課題解決の支援、行政機関との連携(図書館活用の積極的PR等の実施)
- 電子媒体の積極的活用の推進(貴重な郷土資料のデジタル化の実施)
- 積極的な情報発信による認知度の向上(定期的な館内報の発行等)
- ボランティアの導入等図書館運営への県民参加の推進

基本目標3に関する施策

- 開館日の増加等利用機会の拡大(祝日となる月曜日の開館の検討、蔵書点検の効率化)
- 手荷物・飲料持込みの解禁(ICタグの導入)
- 蔵書管理の充実による利便性の向上(閉架書庫の蔵書点検、遊休スペース活用の検討)
- インターネット、複写サービスの利便性の向上
(国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービス(図書館送信)利用環境整備)
- 高齢者や乳幼児同伴者への配慮
- おもてなしの雰囲気づくり(統一的なデザイン採用・館内BGM放送の検討)
- にぎわい創出につながる仕掛けの展開(イベントの定期的開催)
- 図書館情報システムの改善
- 駐車場利用の改善

(2) 山形県立博物館

〒990-0826 山形市霞城町1番8号
TEL 023-645-1111 FAX 023-645-1112

1 めざす博物館像

- (1) 魅力ある博物館 (2) 親しまれる博物館 (3) 積極的に発信する博物館

2 運営方針

- (1) 魅力的な展示・企画作り (2) 積極的な情報発信・広報活動の展開 (3) 学校教育との連携、支援
(4) 社会教育、大学等との連携、支援 (5) 収蔵資料の整理・保存、研究の充実 (6) 観光資源としての充実
(7) 将来構想検討

3 重点事項

- (1) プライム企画展「『縄文の女神』と『遮光器土偶』-縄文の美と宝-」はじめ、魅力ある各企画展の開催
(2) 利用者増に向けた取組みの展開
(3) 情報発信、広報活動の一層の充実
(4) S-Net/GBIF登録の開始
(5) 将来構想の検討

4 事業計画

(1) 展示会(企画展と特別展)

- ① プライム企画展「『縄文の女神』と『遮光器土偶』-縄文の美と宝-」 : 5月30日(土)～ 9月 6日(日)
② 特別展「蛾と蝶-妖精たちのつどい-」 : 9月19日(土)～ 11月29日(日)
③ 共同企画展「私たちのたからもの(仮称)」 : 12月12日(土)～ 2月14日(日)
④ 企画展「化石展 -太古の不思議な生きものたち-」 : 2月27日(土)～ 5月 8日(日)

(2) 教育普及事業

① 講座・教室等

- ア 館長・学芸員講座 : 一般成人対象(50名程度)
6月28日(日)、7月 5日(日)、7月12日(日)、7月19日(日)、11月29日(日)、12月 6日(日)、12月13日(日)
- イ 古文書講座(入門編) : 一般成人対象(30名程度)
5月28日(木)、6月24日(水)、7月23日(木)、8月20日(木)、9月17日(木)、
10月22日(木)、11月26日(木)、12月24日(木)、1月28日(木)、2月24日(水)
- ウ 古文書講座(応用編) : 一般成人対象(30名程度)
5月29日(金)、6月26日(金)、7月24日(金)、8月21日(金)、9月18日(金)
10月23日(金)、11月27日(金)、12月25日(金)、1月29日(金)、2月26日(金)
- エ 考古学講座 : 一般成人対象(50名程度)
10月17日(土)、11月14日(土)、12月19日(土)、1月23日(土)
- オ ミクロの世界入門講座 : 一般対象(50名程度)
9月23日(水)、11月22日(日)
- カ 自然学習会 : 小学生とその保護者対象(各班30名)
6月20日(土) 金峰少年自然の家、7月11日(土) 飯豊少年自然の家、7月25日(土) 朝日少年自然の家
- キ 夏休み体験教室 : 小学校3年生以上対象(20名程度)
7月28日(火)「化石のレプリカづくり」、8月 6日(木)、7日(金)「勾玉づくり」
- ク 読育連携推進講座 : 幼児から小学校3年生までの親子対象(30名程度)
7月29日(水): 化石体験
- ケ 植物観察会 : 一般対象・(50名程度、ただし5/23、9/21は20名程度)
4月18日(土)、5月23日(土)、6月 6日(土)、7月 4日(土)、9月13日(日)、9月21日(月)
- コ 街歩き体験「ぶらぶら山形城」 : 一般対象(20名程度)
5月16日(土)、6月 6日(土)、9月26日(土)、10月10日(土)
- サ 自然史セミナー : 一般対象(50名程度)
11月15日(日)、11月28日(土)、2月21日(土)、3月20日(日)
- シ 変形菌観察会 : 一般対象(20名程度)
6月 7日(日)、8月13日(木)

② イベント

ア 特別開館(入館料無料)

- ・こどもの日 [5月 5日(火)] : 「おしばのしおりづくり」、「4次元宇宙シアター」
- ・東北文化の日 [10月31日(土)・11月 1日(日)] : 「ミクロの世界をのぞいてみよう！」
高校科学の広場
- ・文化の日記念行事[11月 3日(火)] : 科学体験教室、昔の遊び教室

イ GWイベント 「4次元宇宙シアター」 5月 3日(日)、5月 4日(月) 「身近なもので凧をつくって遊ぼう！」 5月 4日(月)

ウ ナイトミュージアム(入館料無料) : 8月1日(土)・2日(日)

エ 体験イベント

- ・「おしばのしおりづくり」 : 4月26日(日)、5月 5日(火)、8月10日(月)、
11月 8日(日)、2月13日(土)
- ・「化石のレプリカづくり」 : 5月24日(日)、12月 5日(土)、3月19日(土)
- ・「昔の遊び道具づくり」 : 6月13日(土)、8月 9日(日)、8月14日(金)、9月12日(土)、
1月10日(日)

オ はくぶつかんぬりえ(小学生以下) 応募期間 : 4月25日～6月28日、8月29日～11月29日

③ その他

ア プライム企画展記念講演会 6月21日(日)、7月25日(土)

イ プライム企画展体験イベント 5月31日(日)、7月26日(日)、8月1日(土)

ウ 国宝「縄文の女神」解説会

4月12日(日)、6月14日(日)、8月16日(日)、10月11日(日)、12月20日(日)、2月14日(日)

エ 特別展記念講演会 9月20日(日)

オ 展示解説会

- ・企画展「やまがたの凧」 4月5日(日)
- ・プライム企画展「『縄文の女神』と『遮光器土偶』-縄文の美と宝-」
5月30日(土)、6月21日(日)、7月20日(月)、8月23日(日)、9月5日(土)
- ・特別展 : 「蛾と蝶-妖精たちのつどい-」 9月19日(土)、10月10日(土)、11月21日(土)
- ・友の会共同企画展「私たちのたからもの(仮称)」
12月26日(土)、1月9日(土)、1月16日(土)、1月30日(土)
- ・企画展 : 「化石展 -太古の不思議な生きものたち-」 2月27日(土)、3月27日(土)

カ 小学生の夏休み自由研究相談 7月18日(土)～8月16日(日)

(3) 共催事業

- ① 共同企画展「私たちのたからもの(仮称)」
- ② 高校生学芸員一日体験講座
- ③ 友の会講演会
- ④ 友の会主催学習会
- ⑤ 日本薬用植物友の会講演会
- ⑥ 古文書歴史講座

(4) 博物館情報の発信

- ① 平成27年度館報
- ② プライム企画展図録
- ③ 研究報告
- ④ 博物館ニュース
- ⑤ 博物館ホームページ
- ⑥ 展示・催し物案内
- ⑦ 各事業案内チラシ
- ⑧ その他の広報

(5) 博学連携

- ① 高校生学芸員一日体験講座(定員各日程40名) 人文系 : 8月 3日(月)、8月 5日(水) 自然系 : 8月 4日(火)
- ② 博物館実習(定員12名) : 8月27日(木)～9月2日(水)
- ③ 出張博物館(小学生等を対象とした学校に出向いての授業等支援 ; 随時)
- ④ 職場体験学習の受入れ(小中高生対象 ; 随時)
- ⑤ その他(学校や社会教育機関が実施する学習・講座・研修・体験 ; 随時)

(6) 山形県立博物館ボランティアとの協力連携

(7) 山形県立博物館友の会との協力連携

(8) 調査研究

- ① 特別展、企画展に向けての調査研究
- ② 時代に即した解説シート(電子版)の検討と作成
- ③ 平成28年度に向けた魅力ある教育普及事業の開発
- ④ 常設展示の展示内容の検討

(3) 山形県青年の家

〒994-0032 天童市小路1丁目7番8号

TEL 023-654-4545・654-4547 FAX 023-652-2007

1 教育目標

様々な活動や交流をとおして積極的な社会参加を促し、自立と共助の精神に満ちた青少年を育成する。

2 スローガン

人と人、人と社会をつなぎ、かかわりの中から明日をひらく

3 運営方針

- (1) 人や社会とのかかわりにつながる様々な交流・体験活動の情報や機会を提供し、青少年の地域社会への主体的な参画を促し、社会力の育成に努める。
- (2) 学校及び関係機関・団体との連携を図り、学校教育と社会教育の垣根を越えて次代を担う人づくりに努める。
- (3) 安全で、コミュニケーションを重視した心の通う施設運営に努め、豊かな人間関係づくりを支援しながら青少年の健全育成を目指す。

4 運営の重点

- (1) 青少年ボランティアの育成・支援
 - ① 青少年ボランティア活動の推進を図るため、地域青少年ボランティア推進会議を開催して諸施策について協議し事業内容の改善・充実に努める。また、YYボランティアビューローの充実に図り、青少年ボランティア活動の情報を広く発信するとともに、コーディネートする。
 - ② 地域青少年ボランティアサークルの学びと交流を深めるとともに、サークル活動の活性化につながるよう、「YYボランティアの集い」等を開催する。
- (2) 次代を担うリーダーの育成
 - ① 県内各地域で活動している青年サークルのネットワークを構築・発展させ、各団体の活性化を図るとともに、地域における青年リーダーを育成するため青年交流事業をさらに推進する。
 - ② 各高校の生徒会の交流を深め、新役員の資質向上を図るとともに、学校におけるリーダーを育成するため「生徒会ニューリーダーセミナー」を開催する。
- (3) 青少年にかかわる現代的課題への対応
ひきこもりがちな青年に体験活動と若者同士の交流の機会を提供し、対人関係のスキルの向上と社会参加を促すため若者自立支援活動を推進する。
- (4) 関係機関、団体等との連携
 - ① 教育事務所及び市町村の社会教育主管課、学校、社会教育関係団体等との連携を強化し、かかわりを深めながら事業の広報や内容の充実に努める。
 - ② 学校等への出前講座をとおして、中学・高校生等の社会体験やボランティア活動を促進する。
- (5) 施設の有効利用と安全管理
 - ① 管理部門と指導部門の連携を密にし、県民の多様なニーズに応えられるよう施設運営の改善及び広報に努め、施設の有効利用を図る。
 - ② 定期的に施設・設備の安全点検を実施して事故防止に万全を期するとともに、防災訓練、避難誘導訓練、救急法訓練を行うなど安全管理体制の確立に努める。
- (6) 職員の資質向上とOJTの推進
 - ① 社会教育・青少年教育施設の専門職員として、さまざまな研修の場を積極的に活用して資質向上を図る。
 - ② 事業計画や実施に際しては、OJTを推進しながらより充実した事業展開となるよう努める。

5 企画事業

中核機能	事業名	事業のねらい	事業内容	期 日	対 象	人数	
青少年ボランティアの育成・支援	地域青少年ボランティア活動推進事業	山形県地域青少年ボランティア推進会議	・各地域の実践、活動、事業に関する情報を交換しながら、県内の地域青少年ボランティア活動の推進に向けた諸施策等について協議する。	・推進会議の開催	①5/7(木) ②3/4(金)	有識者 学校関係者 指導者	20
		YYボランティアビューロー	・中学生・高校生にYYボランティアサークルの情報を提供する。 ・一般県民へのYYボランティア認知度向上を図る。 ・ボランティア活動に参加するきっかけづくりとして、地域青少年ボランティア活動への体験参加を支援する。 ・地域青少年ボランティアサークルに加えて地域でのさまざまな活動を行い、青少年のボランティア活動に理解を示す団体等にも協力を依頼し、体験機会の拡充を図る。	・ホームページの充実 ・Yボラ情報の収集と発信 ・相談、コーディネート業務 ・サークル訪問 ・体験事業の実施 ・出前講座	通年	一般県民	
		YYボランティアの集い	・サークル会員、一般の中学生・高校生の交流とマッチングにより活性化と会員増を図る。 ・県内のサークル会員と指導者・担当者が活動を再確認するとともに、指導体制を支援していく。	・アイスブレイキング ・各サークルの活動事例発表 ・各種講座 ・交流と情報交換 ・ワークショップ	12/12(土) ～13(日)	中学生 高校生 指導者 担当者	80
		ボランティア関係者研修会	指導者や担当者間で悩みなどを共有しながら、スキルアップを図る。	・アイスブレイキングの手法 ・ボランティアの技術向上 ・交流と情報交換	6/3(水)	指導者 担当者	30
		ボランティア実践講座	施設やイベント等での実践を通してサークルと会員の増加を図り、サークルの活性化と発足を促す。	・アイスブレイキング ・技術の向上 ・仲間意識の高揚	6/27(土) 10/17(土) 2/6(土)	中学生 高校生 学生	25
		ボランティア研修会	ボランティアに興味・関心のある生徒を対象にスキルアップと交流を図る。	・アイスブレイキングの手法 ・ボランティアの技術向上 ・交流と情報交換	9/5(土)	中学生 高校生 学生	50
		夏休み追込学習会	多様なボランティア活動の実践として、学習のスキルを活用した活動を行う。	・宿題で困っている小中学生への個別指導	8/17(月)	高校生 学生等	50
次代を担うリーダーの育成	青年交流事業	・地域貢献活動経験豊富な青年がこれからの活躍が期待される青年団体等に対して支援する体制を整備するとともに、現役地域リーダーと青年の世代間交流を図り、将来地域リーダーとして活躍することが期待できる人材を育成する。 ・地域貢献への意欲旺盛な青年が気軽に活動を開始できる機会を提供するとともに、周囲の仲間に働きかけて地域の青年を結び、青年の意欲向上を促進する人材を育成する。	・青年会議 ・地域貢献青年育成セミナー	青年会議 ①5/17(日) ②7/12(日) ③2/21(日) 地域貢献青年育成セミナー 11/7(土) ～8(日)	県内の青年	80	
	生徒会ニューリーダーセミナー	・生徒会リーダーとしての自覚を促し、資質向上を図る。 ・県内高等学校生徒会のネットワーク形成を支援する。	・アイスブレイキング ・学校紹介ポスターセッション ・講演(講座) ・ワークショップ	1/23(土) ～24(日)	県内高校生 生徒会の新役員	100	
青少年にかかわる現代的課題への対応	若者自立支援活動	・不登校から社会的ひきこもりへの遷延化防止という点において、社会教育の機能を生かした交流会等を開催し、社会的ひきこもり青年に他者とかわる機会を提供し、社会参加に向けた後押しを行う。	・アイスブレイキング ・軽スポーツやゲーム ・ティーパーティー ・テーブルゲーム ・交流活動	わいわいカフェ ①6/23(火) ②9/9(水) ③2/25(木)	県内のひきこもりがちな青年と支援者等	30	

(4) 山形県朝日少年自然の家

〒990-1101 西村山郡大江町大字左沢字楯山 2523-5

TEL 0237-62-4125 FAX 0237-62-4126

- 1 基本テーマ 『光と水と大地の中で』
～木々のみどり・風のささやき・水の鼓動～
- 2 教育目標
豊かな自然の中での野外活動や集団宿泊生活等を通して、社会力を育み、心身共に健全でたくましく生きる人間の育成に努める。
 - ◇ 自然の厳しさや優しさに触れ、自然を大切にすることを育てる。
 - ◇ 集団宿泊生活を通して、自らを律し仲間を思いやる心を養う。
 - ◇ 自然の中で心身を鍛え、主体的に実践・創造する態度を養う。
- 3 運営方針
価値ある体験活動を通して社会力を身につけ、自己実現できるよう支援する。
- 4 運営の重点
 - (1) 教育内容と支援の充実
 - ①利用団体のねらいや実態にあったプログラム作成や、事前踏査を支援する。また、指導者が主体的に活動を仕組めるよう助言、支援する。
 - ②学社連携プログラムの充実に向け、新たな学習プログラム開発の研究を推進する。
 - (2) 受入れ事業の拡大
 - ①体験学習の長期化の意義をPRしつつ、小学校、中学校、幼稚園・保育園、特別支援学級等の更なる利用促進を図りながら、家族利用や一般団体を含めた宿泊利用の拡大策を推進する。
 - ②PTA学年行事や子ども会、スポーツ少年団、幼稚園・保育園の利用を促進すると共に、学社連携プログラムや出前講座の充実を図りながら、日帰り利用の拡大策を推進する。
 - ③利用者のニーズを大切にしながら、新たな魅力あるプログラム開発に努める。
 - (3) 企画事業の充実
 - ①ボランティアスタッフの研修会を実施し、企画事業の支援や専門的技術の提供等に力を発揮できるように資質の向上に努める。
 - ②ねらいや育てたい力を明確にし、確かな力をつけたり興味関心を持たせたりする。また、自然体験や集団生活を通して、友だちや親子のかかわりを深め、主体的な行動、思いやりの心を養うようにする。
 - ③季節に合った活動、あっと驚く活動、自然素材を生かした活動、手間のかかる活動など自然の家ならではの魅力ある活動プログラムを企画する。
 - ④公共機関や関連施設・団体と連携し、専門的な知識や技能を活用した事業を展開していく。
 - ⑤プラネタリウムなど施設の特性を生かし、プロの技にふれるなど特色ある事業を実施する。
 - (4) 施設・設備の整備、充実
 - ①利用者のニーズを尊重しながら、活動しやすい設備の工夫と快適で清潔な環境づくりに努め、キャンプサイトのパレット化とトイレの洋式化推進を図る。
 - ②樹木間伐や道標・野外遊具の更新、各コース設備の修繕などにより野外活動地の整備を図る。
 - ③自分たちの足元を常に見つめ直し、新たな発想・視点を活かし、充実した施設づくりに努める。
 - (5) 広報活動の充実
 - ①企画事業、活動地情報、写真等、リアルタイムな情報発信を心がけホームページの充実を図る。
 - ②本所広報紙「朝日の山並み」の充実と共に、報道機関と連携をとりながら、子ども達の活動状況を広く紹介していく。
 - (6) 安全管理の徹底
 - ①屋内や屋外のコース・設備の安全点検を確実に実施し、安全確保と事故防止に努める。
 - ②利用者の健康状況の把握を密に行い、健康管理の徹底を図る。
 - ③入所時のオリエンテーションをしっかり行い、安全を意識して活動できるようにする。
 - (7) 指定管理制度導入の準備
 - ①スムーズな移行ができるように準備を進める。
 - (8) 朝少の協働
 - ①きめ細かな対応に心がけ、利用者と職員相互の信頼関係を大切にし、協力と融和をもって親しみやすい自然の家づくりを推進する。
 - ②事務分担を基本にしながらも、コミュニケーション、協働を大切にし、働きやすい自然の家づくりに努める。

5 企画事業

《 主管事業 一特別事業一 》

分類	事業名	事業のねらい	事業内容	期日	対象	人数
山形・福島 交流事業	やまがた・ふくしま 少年少女交流事業	山形・福島の児童・生徒の 交流と山形の四季の体験をと おして、自然体験活動を楽し み、山形のよさを知る。	・宿泊体験 ・交流会 ・りんご狩り	10月23日(金) ～25日(日)	小学4年～ 中学生	40名

《 主催事業 》

分類	事業名	事業のねらい	事業内容	期日	対象	人数
指導者・指導員の養成と 研修事業	利用団体指導者 セミナー	指導者が、事前に実践的な 研修を行うことにより、効果 的な活動プログラムを立案で きるようにする。	・施設利用の仕方について ・活動プログラム実技研修 ・活動プログラムの立案・調整	4月16日(木) 5月24日(日) 8月30日(日)	利用団体の 引率指導者	団体数 に応じて
	朝少活用 セミナー	利用申込をした団体や、プ ログラムの見直しが必要な団 体について研修の機会を提供 し、効果的な活動プログラム を立案できるようにする。	・活動地や施設等の状況確認 ・活動プログラムの立案 ・プログラムの見直しや修正	随時	利用団体の 引率指導者	団体数 に応じて
	サポーターの つどい	活動内容や支援のあり方に ついて理解するとともに、必 要な指導技術を習得する。	・実技体験 ・野外活動体験 ・事業の企画	4月11日(土) ～12日(日)	高校生～ 一般	50名
ふれあい推進 事業	チャレンジキャンプ 2015	大自然の中で仲間とともに 長期にわたり野外活動をする 中で、豊かでたくましく生き る力を育む。	・登山(月山) ・最上川筏下り ・キャンプ生活など	7月28日(火) ～8月2日(日)	小学4年～ 中学生	30名
	朝日どきどき広場① ブナの森探検隊	キャンプ初心者の子を対 象として開催する。月山ブナ 林散策をし、自然の雄大さ偉 大さを学ぶ。	・アウトドアクッキング ・親子キャンプ ・天体観測 ・春の月山ブナの森探索	5月30日(土) ～31日(日)	中学生ま での子ども その保護者	30名
	朝日どきどき広場② サバイバルキャンプ	現代の子どもがものの豊か さ・便利さと引きかえに失っ た自然体験の中での喜びや楽 しさを味わうとともに心の豊 かさを育てる。	・サバイバル体験 ・テント設営	6月27日(土) ～28日(日)	小学4年～ 中学生	30名
	朝日どきどき広場③ 幼児キャンプと 草花遊び	身近な草花を利用してでき る簡単な遊びを体験しながら 親子のふれあいを深める。	・草花遊び ・自然散策 ・テント設営	9月5日(土) ～6日(日)	幼児と その保護者	30名
	朝日どきどき広場④ 朝少フェスタ 2015	秋の実りに感謝するととも に、屋台村や創作活動に主体的 にかかわり、楽しく活動でき るようにする。	・屋台村 ・もちつき ・クラフト制作など	10月3日(土) ～4日(日)	小学3年～ 中学生	50名
	朝日どきどき広場⑤ ブナ雪原探検隊	冬のブナ林を探索すること によって、大自然の雄大さや 神秘性を体感し、自然を愛す る心を養う。	・冬の月山ブナの森探索 ・雪どうろう作り など	3月5日(土) ～6日(日)	中学生ま での子ども その保護者	20名
	朝日わくわく広場 ①～⑨	友達や家族と自然の中での 活動を楽しむことにより、自 然のすばらしさや人とのかか わりの大切さを学び、生活に 生かせるようにする。	・季節に応じた活動(季節遊 び、野外ゲーム、ネイチャー クラフト、トレッキングな ど) ・サポーター企画	4/29 8/22 9/20 11/11 12/12 1/16 2/13	小学3年～ 一般成人 ※内容により 子ども限定	各30 ～100 名
施設特性事業	プラネタリウム 一般公開	プラネタリウム観望を通 し、季節の星空についての知 識を深めるとともに、生の音 楽に触れ、豊かな感性を育て る。	・生演奏や朗読を聞きながら、 季節の星座めぐり	5月 9日(土) 5月10日(日) 11月28日(土) 11月29日(日)	子ども～ 一般	各80 名

(5) 山形県金峰少年自然の家(本館) 海浜自然の家(分館)

本館 〒997-0369 鶴岡市大字高坂字杉ヶ沢 54-1 TEL 0235-24-2400 FAX 0235-25-5900

分館 〒999-8531 飽海郡遊佐町大字菅里字菅野 299 TEL 0234-77-2166 FAX 0234-77-3725

1 基本テーマ

「緑と星と海を求めて」～『本物』『仲間』『自分』を見つめよう～

2 教育目標

自然体験や集団生活体験を通して、感性を豊かにし、社会力を身につけ、自立への意欲を高めることにより、心豊かにたくましく生きる力を育てる。

《子どもたちの具体的な姿》

- 『本物』(自然・文化など)の価値を受け入れる「感性」 → 感じる…「すごい！」
- 『仲間』とともに生活をつくる「社会力」 → 支えあう…「ありがとう！」
- 『自分づくり』につながる「自立への意欲」 → やってみる…「ぼく、やる！」

3 運営方針

心豊かにたくましく生きる力の育成をめざし、本所の特色である宿泊施設と立地環境と人材を最大限に活かした価値ある体験を通して、子どもたちの感動と感謝と意欲にあふれる姿の見える施設運営に努める。

4 運営の重点

(1) 自然の家の特性を生かし、利用目的の達成に向けた研修支援事業の充実

- ①利用目的の明確化を促し、利用者の実態に即した効果的な活動編成と体験活動を支援する。
- ②支援を基底にしつつ自主活動を推奨し、自立的利用を通して達成感を得てもらう。

(2) 今日の課題と利用者ニーズに応じた先導的な企画事業の実施

- ①社会性・課題解決力・たくましさの育成、庄内の自然・文化の理解、指導者養成、学校・幼保の支援、関係機関との連携などの今日の課題とニーズに対応した事業を企画・実施する。
- ②低年齢児やリピーター層の自然体験への関心、身近で気軽な自然体験への関心、自然の家ならではの活動への期待感を取り込んだ活動プログラムを企画・実施する。
- ③発達段階に応じた体験機会を繰り返し提供し、学校・幼保との連携により幼児・児童の学習支援を充実させる。

(3) 客観的で即時的な事業評価と直後プランによる改善

- ①利用者アンケート、利用統計、事業反省等を総括分析し、事業の質と利便性向上に努める。

(4) 研修支援や企画実践に関する指導力向上と全職員一体となった誠意ある取り組みの推進

- ①魅力あるプログラム開発やニーズに応じた資料作成に努めるとともに、情報発信を工夫する。
- ②企画力・指導力向上の研修に努めるとともに、指導員・施設ボランティアの確保と育成に取り組む。
- ③利用状況や整備作業の兼ね合いを踏まえた週単位の所内協力体制を充実させ実践する。

(5) 自然体験の魅力を伝え自然の家の利用を誘う広報活動の充実

- ①事業や利用案内、活動紹介、利用者の感想紹介を中心としたHPの充実を図る。
- ②チラシ、ポスター、パンフ、報道機関、口コミ等の情報発信媒体を効果的に活用し、ニーズに即した利用拡大をめざす。

(6) 県民に支持される施設づくり

- ①利用者の視点に立って施設や環境を整備し、開かれた利用しやすい施設をめざす。
- ②安全管理、安全対策、環境整備、情報収集を徹底し、安心して信頼できる施設をめざす。
- ③気象変化や動植物の動向の把握に努め、施設や体験活動の安全状況に関する正確で迅速な情報提供を随時行う。

事業名	事業のねらい	事業内容	期日	対象	人数	
異年齢集団の交流の中で自然に親しむ心やたくましさ育てる事業						
わんぱく自然塾 ～春・夏・秋・冬の巻～	オールシーズンキャンプを体験することで、自然の豊かさに感動する感性、仲間との協調性、自立心、忍耐力を養います。	・山キャンプ活動・登山 ・海キャンプ活動・ビバーク ・カヌー、いかだ製作 ・環境を生かした野外活動等	春 5/23(土)～24(日) 夏 7/26(日)～8/1(土) 秋 10/17(土)～18(日) 冬 2/6(土)～7(日)	小4～ 中学生	春秋冬 30人 夏:25人	
わんぱく自然塾 ～ちびっこの巻①②～	自然の中でのキャンプ基礎体験を通して野外活動の楽しさを感じながら、友達との協調性、自立心、忍耐力を養います。	・テント泊、野外炊飯等の野外活動の基礎体験 ・自然散策等の自然体験活動	①9/12(土) ～13(日) ②9/26(土) ～27(日)	小1～ 3年生	各回 20人	
指導者のための研修事業						
金峰 プログラム デザイン講座 I・II・III	利用指導者のプログラム企画力向上を図るため、体験活動や事前相談・利用団体間の活動を調整します。	・プログラム作成のための研修(活動体験・施設見学) ・団体間の活動調整	I 4/14(火) II 5/14(木) III 6/28(日)	利用団体 引率指導者	何人 でも	
海浜 プログラム デザイン講座 I・II			I 5/12(火) II 6/6(土)			
※プログラムデザインに関する相談は、随時応じますのでお気軽に相談ください。						
海浜自然の家 第45期指導員 養成講座	指導員の使命と職務内容を理解し、利用者の活動支援ができるよう自然活動の基礎技能の習得を図ります。	・教育ボランティア講話 ・仲間作り、活動支援の実技講習	12/6(日)	大学生 ～ 一般成人	何人 でも	
自然・環境への興味を広げ、親と子のふれあいを深める事業						
KINBOW はるフェスタ	里山散策・観察会・登山等の活動や森林・河川の環境を考える体験をし、庄内の豊かな自然にふれる機会を提供します。	・自然散策やトレッキング ・環境学習や保全活動体験 ・季節感のあるクラフトや食体験・ゲーム 等	4/29(水)	どなた でも	何人 でも	
KAIHIN なつフェスタ			6/27(土)			
KINBOW ふゆフェスタ	雪国の風習や冬の遊び体験を通して、家族・仲間のふれあいの場を提供します。	・雪遊び・正月の遊び ・冬の風習体験	1/23(土)		88人	
海浜カヌー塾 ①②	カヌー体験を通して海や川の自然にふれる機会を提供します。	・カヌー体験(海・川) ・カヌーを利用したレクリエーション	① 7/11(土) ② 7/18(土)	小学生 以上	各日 32人	
わくわく スターウォッチング ①②③④⑤⑥⑦	月や星を観察することによって天体に対する興味を喚起します。	・天体望遠鏡での月や星の観察、講話	①4/4(土)②4/25(土) ③7/17(金)④8/12(水) ⑤10/2(金)⑥10/23(金) ⑦3/18(金)	どなた でも	何人 でも	
はじめての フィッシング	釣りを通して庄内の海の楽しさを感じる機会を提供します。	・海釣り体験	10/3(土)～4(日)	小中学生と その家族	計40人	
学習支援事業						
金峰 野あそび シリーズ	春さがし 秋さがし 雪あそび	金峰周辺の野山での活動を通して、季節の変化や特色に気付く体験の機会を提供します。	・野山の自然散策 ・植物や野鳥の観察 ・各種オリエンテーリング ・各種ハイキング ・焚き火での焼き芋(秋のみ) ・タイヤチューブすべり ・アニマルトラッキング 等	春さがし:4月～5月 秋さがし:9月～11月 雪あそび:1月～2月	幼児～ 小学校 低学年	何人 でも
	海浜 秋あそび	海浜自然の家やその周辺における活動を通して、秋の深まりを感じる体験を提供します。	・焚き火での焼き芋 ・箕輪鮭孵化場見学 ・ネイチャーゲーム 等	9月～10月		
日帰り デイ・キャンプ	様々な体験活動に興味・関心の高い小学校中学年を対象に、金峰・海浜周辺での日帰りの野遊びや手作り体験を通して、学級・学年のよりよい人間関係づくりや豊かな自然体験・生活体験ができる場を提供します。	・野外ゲーム ・焚き火体験 ・ウッドネーム作り ・仲間作りゲーム ・卓上ガス炊飯 ・自然散策	春(金峰のみ) 5月7日(木) ～5月29日(金) 秋(金峰・海浜) 9月1日(火) ～9月18日(金) 冬(金峰)11月～2月	庄内地区 の小学校 3・4年生	学年単 位で限 定5校	
高等学校教育活動 支援事業	学級活動や生徒会役員研修会、部活動等で利用する場合、学校から所までのバス送迎を行い、教育活動を支援します。	・年度初めのクラス作り(自主) ・グループアドベンチャー ・部活動練習 ・研修会	11月～4月(海浜自然の家閉館期間中)	庄内地区 の高等学 校	バス定 員44名 以内	

(6) 山形県飯豊少年自然の家

〒999-0605 西置賜郡飯豊町大字添川字関山 3535-33
TEL 0238-74-2331 FAX 0238-72-2342

1 基本テーマ 野性と冒険 (土と緑と太陽と)

自然の中で生き生きとたくましく活動し、未知の体験に進んで取り組む人間の育成

2 教育目標

自然体験や集団生活体験、社会体験等を通して「野性味とたくましい冒険心」を培うとともに、他とのかかわりを深めることにより「生きる力」を育み、感性豊かに「いのち」輝く人間の育成に努める。

- (1) 自然に親しみ、自然を大切にすする心や美しいものに感動する豊かな心を育てる。
- (2) 集団生活を通して他とのかかわりを促進し、自律・コミュニケーション力・協同・思いやり・感謝の心などを培う。
- (3) 人や自然に自ら働きかけるとともに、新たな挑戦や体験に積極的に取り組むことにより 心身を鍛え、主体的に行動する態度を養う。

☆スローガン・・・『ときめき体験 in いいで ~自然・交流体験~』

活動前の「わくわく・どきどき」といった胸の高まりは、自然体験や仲間との交流を通して心躍る感動に姿を変え、新たな挑戦への意欲に発展していくことだろう。この一連の営みを「ときめき体験」を呼ぶ。

3 運営方針

- (1) [企画事業] 施設の機能や地域の特性を生かしながら、人や自然との豊かなかかわりの中から、達成感や満足感が得られるような体験活動の充実を図る。
- (2) [支援事業] 学校や関係機関との連携を深め、利用団体のねらいや自主性を尊重した活動プログラムの編成と活動の支援を行う。
- (3) [施設利用事業] 生涯学習の視点に立ち、魅力ある体験活動プログラムの開発に努める。
- (4) [安全対策] 利用者が安心して活動できるように、施設・設備の環境整備と安全管理に努める。
- (5) [人的環境の構築] 利用者と職員の共感を大切にした接遇を基盤とし、県青少年教育施設に勤務する職員であることを自覚し、互いに研鑽し合い力量を高める。ボランティアの拡大及び養成に努め、その活動を支援する。
- (6) [改善] 利用者の声や会議等を基に、PDCAサイクルを通して、常に改善を志向する。

4 運営の重点及び具体策

- (1) 企画事業・・・地域の特性を生かす企画（地元水芭蕉群生地を活用）、年齢層拡大企画（大人のキャンプ入門編）、新規需要を発掘する企画（4年生のためのプレキャンプ）
- (2) 支援事業・・・参加しやすい「活用セミナー」の開催、来所を促す出前講座の実施、新たな利用を生むためのプログラムの提供
- (3) 施設利用事業・・・新規利用者をつかむ広報活動の充実、家族利用の促進のPR、多様なニーズに対応したプログラムの開発
- (4) 安全対策・・・野外活動エリアの日常点検と迅速処理（枯損木、危険動植物）、徹底した安全指導・衛生指導（事前打合せ、であいのつどい）、全職員による避難訓練の実施（避難誘導、AED）
- (5) 人的環境の構築・・・利用者への丁寧かつ誠意ある対応（職員間の情報共有）、ホームリーダーとの信頼関係の構築（円滑な意思の疎通）、高校生・大学生ボランティアの開拓
- (6) 改善・・・魅力あるプログラム開発に向けた挑戦（企画事業での試行）、事業ごとの振り返りの充実（ホームリーダーや参加者の声）、次年度を見据えた各種企画の運営

平成27年度 山形県飯豊少年自然の家 企画事業予定一覧

区分	事業名	ねらい	主な内容	開催期日・期間	参加対象	募集人数
親子のふれあい事業	自然大好き！いいでクラブ (全4回)	季節に応じた体験活動を通して、親子や仲間との関わりを深め、豊かな感性を育む。	自然体験活動 クラフト活動 調理・炊飯活動	① 5/10(日) ② 11/21(土) ③ 12/13(日) ④ 1/9(土)	幼児 小学生 中学生 保護者	各回 100名 程度
	いいでファミリーキャンプ	野外宿泊体験や炊飯活動を通して、自然の中で親子そろって活動する楽しさを味わうとともに、親子のふれあいを深める。	野外宿泊体験 野外炊飯活動	8/29(土)～30(日)	幼児 小学生 中学生 保護者	10家族 程度
	親子でチャレンジ！	自然体験活動に親子で一緒に挑戦したり、時には別々の活動に取り組んだりすることで、親子のかかわりを深めるとともに、子どもの自立のきっかけをつくる。	自然体験活動 調理・炊飯活動 宿泊体験	① 9/13(日) ② 2/6(土)～7(日)	年長児 小学生 保護者	親子 15組 程度
	夏のオープンデー	季節に合わせた体験活動や自然物などを活用した体験屋台での活動を通して、親子や仲間とのかかわりを深め、豊かな感性を育む。	体験屋台活動	7/18(土)	どなたでも	200名 程度
	自然楽校でお祭りだ！			10/4(日)		200名 程度
自然体験事業	いいでアドベンチャーキッズ ～春キャンプ～	季節に応じた自然体験活動やテント生活などの宿泊体験活動を通して、異年齢の仲間との関わりを深め、豊かな感性とたくましく生きる力を育てる。	自然体験活動 野外宿泊体験 クラフト活動 炊飯活動	5/23(土)～5/24(日)	小学3年～ 中学3年 ※夏キャンプ のみ 小学4年以上	36名
	いいでアドベンチャーキッズ ～夏キャンプ～			7/28(火)～8/2(日)		30名
	いいでアドベンチャーキッズ ～秋キャンプ～			10/17(土)～18(日)		36名
	いいでアドベンチャーキッズ ～冬の冒険隊～			2/20(土)～21(日)		36名
	4年生のための いいでプレキャンプ	体験活動や同年齢の仲間との交流を通して、学校行事で行われる宿泊体験学習に向けて意欲と関心を高める。		3/19(土)	小学4年	36名
感性育成推進事業	めざまの春さがし	春の野山で遊んだり動植物の様子を観察したりして、自然への興味・関心を高め、豊かな感性を育む。	自然観察 Fアスレチック	4月中旬～5月下旬	幼児教育施設 小学校などの 各種団体	1日 2団体 程度
	夢いっぱいどんぐり広場	秋の野山で木の実拾いをしたり焼き芋をしたりして、秋の美を楽しむとともに、自然への興味・関心を高め、豊かな感性を育む。	木の実拾い 自然観察 焼き芋体験 クラフト活動	9月上旬～10月中旬		
	もくもくやきいも体験			10月中旬～11月初旬		
	わくわくスノーランド	冬の自然体験活動を通して雪国ならではの遊びやスポーツを体験するとともに、自然への興味関心を高め豊かな感性を育む。	チューブすべり スノーハイキングなど	1月中旬～3月上旬		
	夜空を見上げよう	月や星座の観望を通して自然への興味・関心を高め、豊かな感性を育む。	星座や月の観望 いいで天文台 での活動	6/6(土)	小学生 中学生 保護者	30名 程度
	アツアツやきいもパーティー	焼き芋体験を通して秋の自然に親しみ、親子のふれあいを深める。	焼き芋体験	11/7(土)・8(日)	幼児 小学生 保護者	各回 40名 程度
	スノーランドファイナル	チューブすべり体験を通して、冬の自然に親しみ、親子のふれあいを深める。	チューブすべり	3/5(土)・6(日)		各回 50名 程度
指導者・指導員の研修事業	ボランティアセミナー	自然の家の役割やボランティア活動の意義について理解を深め、指導員としての専門的な技術の向上を図る。	講話、研修	5/9(土)	高校生以上 成人一般	
	活用セミナー(全4回)	集団宿泊体験活動や野外活動などの実施方法について研修し、当所の利用方法について理解を深めていただく。	講話、実習 利用団体調整会	① 4/16(木) ② 5/14(木) ③ 6/14(日) ④ 8/23(日)	施設利用予定 団体の指導者	希望者 全員
	フライデーセミナー	事前に活動場所を下見したり活動内容について相談を受けたりして、当所の利用方法について理解を深めていただく。	下見、事前相談	毎週金曜日14:00～		
生涯学習推進事業	水芭蕉ウォッチング	水芭蕉の観察や生態の学習を通して、植物や自然環境への興味を持つとともに、生涯学習に対する関心を高める。	講話・観察	4/26(日)	成人一般	20名 程度
	大人のためのキャンプ入門編	野外での体験活動や実習を通して、自然の中で活動する楽しさや技能を伝えるとともに、生涯学習に対する関心を高める。	講話 野外実習	6/7(日)	成人一般	20名 程度
	大人のトレッキング塾	軽登山の楽しさを伝えるとともに、トレッキングに必要な知識や技能の習得を通して、生涯学習に対する関心を高める。	登山	① 6/20(土) ② 9/19(土)	成人一般	20名 程度
施設特性事業	いきいき体験塾	施設の特性を活かして多様なニーズに対応していくとともに、青少年に限らず幅広い年齢層の利用促進を図る。	各団体の要望 に応じて対応	11月～3月	中高年対象 の各種団体 (日帰り)	5名以上 の団体
	体験学習サポート事業	施設の特性を活かした学習活動や近隣施設などへの広域学習を提案したり「出前講座」を開催したりして、学校教育活動を支援する。	各学校の要望 に応じて対応	通 年	小・中学校	各校に よる

平成27年度 神室少年自然の家運営について

基本テーマ「自然と生活と科学」～いのち輝く交流・感動体験を～

教育目標

自然（いのちをつなぐ）・生活（地域をつなぐ）・科学（学び続ける）と捉え、自然・生活体験活動等を通して豊かに学び、未来を切り開いていく自立した青少年の育成をめざす。

運営方針

- 自然体験活動を通して多様な生命や自然の美しさ・厳しさにふれさせ、自他の生命と生き方を尊重するとともに、物事に果敢に挑戦し続けるたくましい青少年を育てる。
- 集団での生活体験活動や様々な人とかわる体験活動を通して、自主性・協調性・思いやりなどの豊かな心を養い、様々な形で地域とつながる青少年を育てる。
- 「夢中になる」体験活動を通して得た学びを生活習慣まで高め、確かな価値観を持つ自立した青少年を育てる。

「神室から体験の風を起こそう」運動の展開

利用者の拡大・浸透
～より広く～

魅力的なプログラム開発
～より深く～

魅力的な人づくり
～よりみんなで～

運営の重点

- ◇「神室から体験の風をおこそう」運動の展開
 - ・関係機関や地元住民と連携した事業展開と利用者開拓
 - ・体験の意義を伝える広報活動の充実（ポスター、パンフレット、広報誌、HP等での情報発信、関係機関と連携した情報提供）
- ◇利用団体に応じたきめ細かな支援と自主活動の促進
 - ・相談活動の日常化
 - ・ガイドセミナー等による事前相談の徹底
- ◇指導者、保護者に体験してもらう機会の拡大
 - ・指導者体験会、親子事業、一般開放事業の充実とプログラムの工夫
 - ・PTA行事、親子遠足等の利用促進のための広報工夫
 - ・出前事業の工夫と拡大

- ◇現在提供している活動の再吟味
 - ・ねらいの明確化
 - ・効果的に活動するための手立ての工夫
 - ・教育効果を高める振り返り方法の確立
 - ・活動の手引きになるような実践の集積
- ◇発達段階に応じたモデルプログラム開発と提案
 - ・プログラム開発共同校と協働で開発し、他校へ提案
 - ・社会教育団体の利用モデルプランの開発と提案
- ◇長期キャンプの新たなプログラム開発と実施
 - ・真室川町と最上川（地元の源流から）をフィールドにしたプログラム開発と実施
- ◇安全で魅力的な環境づくり
 - ・自然素材を生かした手づくり遊具の開発
 - ・利用者目線に立った日常的な安全点検の実施

- ◇ボランティア指導員の新たな発掘と育成
 - ・指導力を高める研修会の充実（指導員研修会や神室達人塾等で）
 - ・指導員主体の企画の実施（一般開放事業等で）
 - ・ジュニアボランティアの計画的な育成（企画事業の班付き指導者や指導員研修会等で）
- ◇施設職員の専門性の向上
 - ・活動に応じた危機管理能力を高める研修の日常化
 - ・他施設、外部研修への積極的参加
- ◇新たな地域連携の促進
 - ・新たな地元ボランティアの発掘と育成（しめ縄づくり、炭焼き等で）

＜職場のスローガン＞
より魅力的な空間とプログラムを温かい対応で
～より広く・より深く・よりみんなで～

今年度の重点

- 関係機関（真室川町教育委員会、地元小学校、保育所、地元住民、報道機関等）との新たな連携の構築と「神室から体験の風を起こそう」運動の展開による新たな利用者の掘り起こしと体験活動に対する意識の底上げ
- アドベンチャーキャンプの新たなプログラムの開発と教育効果の検証
- 日常的な安全点検の実施と利用者への安全指導の徹底
- 指導員・施設職員の指導力の向上とジュニアボランティアの育成

平成27年度山形県神室少年自然の家 主管・企画事業 一覧

【主管事業】

分類	事業名	事業のねらい	事業内容	期日	対象	人数
交流事業	やまがた・ふくしま少年少女交流事業 夏の体験 in 神室少	山形、福島の子どもの友情を育み、「人と人とつながる力」を育成する。	・川遊び ・野外炊飯 ・キャンプファイヤー ・テント泊	8/28(金)～30(日)	福島県内の小4年生～	20名
					小6年生 山形県内の小中学生 高校生・大学生スタッフ	20名 15名

【企画事業】

指導者等研修事業	神室ガイドセミナー	施設、設備の利用の仕方や活動内容の理解を図る。	・施設利用の仕方 ・選択実技研修 ・プログラム検討	①4/21(火) ②5/20(水) ③6/16(火) ④8/19(水)	利用団体の 引率指導者	計80名
	施設ボランティア指導者研修会	自然体験活動の基礎技能およびコミュニケーション力を向上させ、施設ボランティアとしての資質を高める。	・自然活動体験 ・リスクマネジメント ・プログラムの企画立案研修 ・アウトドアクッキング	①5/9(土) ②6/13(土)～14(日) ③1/23(土)	高校生～一般成人 (施設ボランティアに興味のある方)	20名 ずつ
	ジュニアボランティア研修会	中学生と高校生に対して、小学生の支援者としての機会を提供し共に活動させることで、喜びと充実感を味わわせながら、ボランティア活動に対する意欲の向上を図る。	①やまがた・ふくしま交流事業 ②すごe～キャンプ1回目 ※それぞれの小学生の活動支援	①8/29(金)～30(日) ②9/25(金)～27(日)	中学1年生～ 高校3年生	10名 程度
	川遊び体験会	川での安全な遊び方やリスクマネジメントについて、体験を通して学ぶ。	・ボディアフティング ・ポート遊び ・リスクマネジメント	6/28(日)	川遊びを計画している利用団体の指導者および川遊びに興味を持っている青少年教育指導者等	20名
いのちの教育プログラム事業	アドベンチャーキャンプ2015	仲間とともに、大自然の中で長期にわたる野外体験を行うことで、心豊かにたくましく生きる力を育む。	・事前説明会 ・野外生活 ・最上川ポート下り ・沢登り	<説明会>7/18(土) 7/29(水)～8/4(火) 〔6泊7日〕	小学4年生～ 中学3年生 (説明会は保護者を含む)	30名
	わんぱく探検隊	年間を通して同じメンバーで様々な野外活動に取り組むことで、自主性や協調性を育む。	・トレッキング ・川遊び ・テント泊 ・野外炊飯 ・雪遊び	① 6/6(土)～7(日) ②7/11(土)～12(日) ③11/21(土)～22(日) ④1/9(土)～10(日)	小学3～4年生 大学生ボランティア	42名 一括募集
	すごe～キャンプ	①自然体験活動への興味を広げるとともに、仲間との関わりを通して、積極性や創造性を高める。 ②世代間交流を通して、生活をよりよくするための知恵や技、コミュニケーション能力を養う。	①すごe～キャンプ1回目 ・仲間作りゲーム ・サバイバル体験 ・秘密基地でピバーク ②すごe～キャンプ2回目 ・しめ飾り作り ・館内調理	①9/25(金)～27(日) ②12/5(土)	①小学5年生 ②小学3～6年生	①30名 ②45名
子育て支援事業	親子ふれあいキャンプ	親子での自然体験を通して、自然の素晴らしさを体感したり、親子の絆を深めたりする。	・アウトドアクッキング ・雪遊び&かんじきハイキング ・雪中テント泊	①5/24(日) ②2/13(土)～14(日)	幼児～小学生 とその保護者	20組 ずつ
	大自然にい～っぽ in 神室 めんごキャンプ	他の自然の家と連携しながら、幼児が自立する力、仲間とかかわる力を育む。親の自然体験や子育て支援の機会を提供する。	・自然散策 ・クラフト ・野外炊飯 ・テント泊 ・読み聞かせ	① 9/12(土) ② 10/10(土)～11(日)	年長児と小学校低学年児童およびその保護者	15組 ずつ
生涯学習事業	最上の山探訪	登山などの体験を通して、大自然の雄大さや神秘性などを体感する。	①天蔵山登山 ②神室山登山	①5/30(土) ②10/17(土)	一般 (登山経験のある親子も可)	30名 ずつ
広域連携事業	フィールドワーク 共生の森がみ	「課題発見能力」「課題探求能力」「コミュニケーション能力」「プレゼンテーション能力」「行動力」「社会性」の基礎的な力を身につける。	・企画事業への協力 ・事業の企画と運営 ・子どもの活動の支援	前期① 6/6(土)～7(日) 前期②7/11(土)～12(日) 後期①11/21(土)～22(日) 後期②1/9(土)～10(日)	山形大学の学生	14名 ずつ
学社連携融合事業	学校教育サポート事業	小中学校、幼稚園・保育所で、自然の家のプログラムを活用しながら教育効果の向上を図る。	・学習への支援 ・仲間作りへの支援	9/1(火)～3/31(木)	最北地区内の小中学校 ・幼稚園・保育所	約3000名
	プログラム開発モデル事業	対象校と連携を図りながら、宿泊・日帰り体験学習の充実を目指し、プログラム立案から評価まで支援、協力する。	・プログラム作成 ・支援の検討、実践 ・教育効果の検証	①真室川小(3泊4日利用) ②舟形小(4年生宿泊利用) ③明倫中(2泊3日利用)	特色ある学校等を指定	4団体
一般開放事業	神室オープナー		・野外散策 ・山菜とりと調理 ・アウトドアゲーム	5/10(日)	どなたでも	60名
	神室フェスティバル	少年自然の家を広く開放し、四季に応じたさまざまな自然体験や野外炊飯活動、人と関わる活動等を通して、体験活動の動機付けを図る。	・野外散策 ・野外炊飯 ・トレッキング ・クラフト制作	①11/7(土) ②11/8(日)	どなたでも	計200名
	神室ウィンターフェスティバル		・雪遊び ・かんじきハイキング	1/24(日)	どなたでも	100名
	わくわく雪遊びウィンターファイナル		・スノーチューブすべり ・手作りそりすべり ・かんじきハイキング	①2/27(土) ②3/5(土)	どなたでも	計80名

(8) 山形県生涯学習センター

〒990-0041 山形市緑町一丁目 2 番 36 号「遊学館」内

TEL 023-625-6411 FAX 023-625-6415

〒990-0041 山形市緑町一丁目 4 番 28 号「洗心庵」

TEL 023-664-2800 FAX 023-664-2816

1 設置目的 県民の生涯にわたる自主的な学習活動を総合的に支援、助長し、県民一人ひとりの心豊かな生活の創造と地域社会の振興並びに地域の活性化を担う人材の育成を図る。

2 運営主体 公益財団法人 山形県生涯学習文化財団

3 基本的機能と役割

本県の生涯学習振興の中核施設として、県民及び県内外の生涯学習関連施設とのネットワークの形成を図る基本的機能を持つとともに、次のような役割を担う。

- (1) 講座・研修等各種生涯学習事業の開発及び実施
- (2) 生涯学習振興に関する調査研究
- (3) 学習情報の整備、提供及び相談
- (4) 学習者相互の交流・研鑽・発表に係る機会及び場の提供並びに支援

4 運営の基本方針

- (1) 関係機関と連携し、県民に親しまれる生涯学習センターの運営を図る。
- (2) 地域学を推進するとともに、県民が主体的に学ぶ機会を提供する。
- (3) 学習情報の整備・充実を図り県民に提供するとともに、調査研究を行う。
- (4) 主体的な学習活動への支援を行うとともに、地域の指導者等人材の育成を図る。

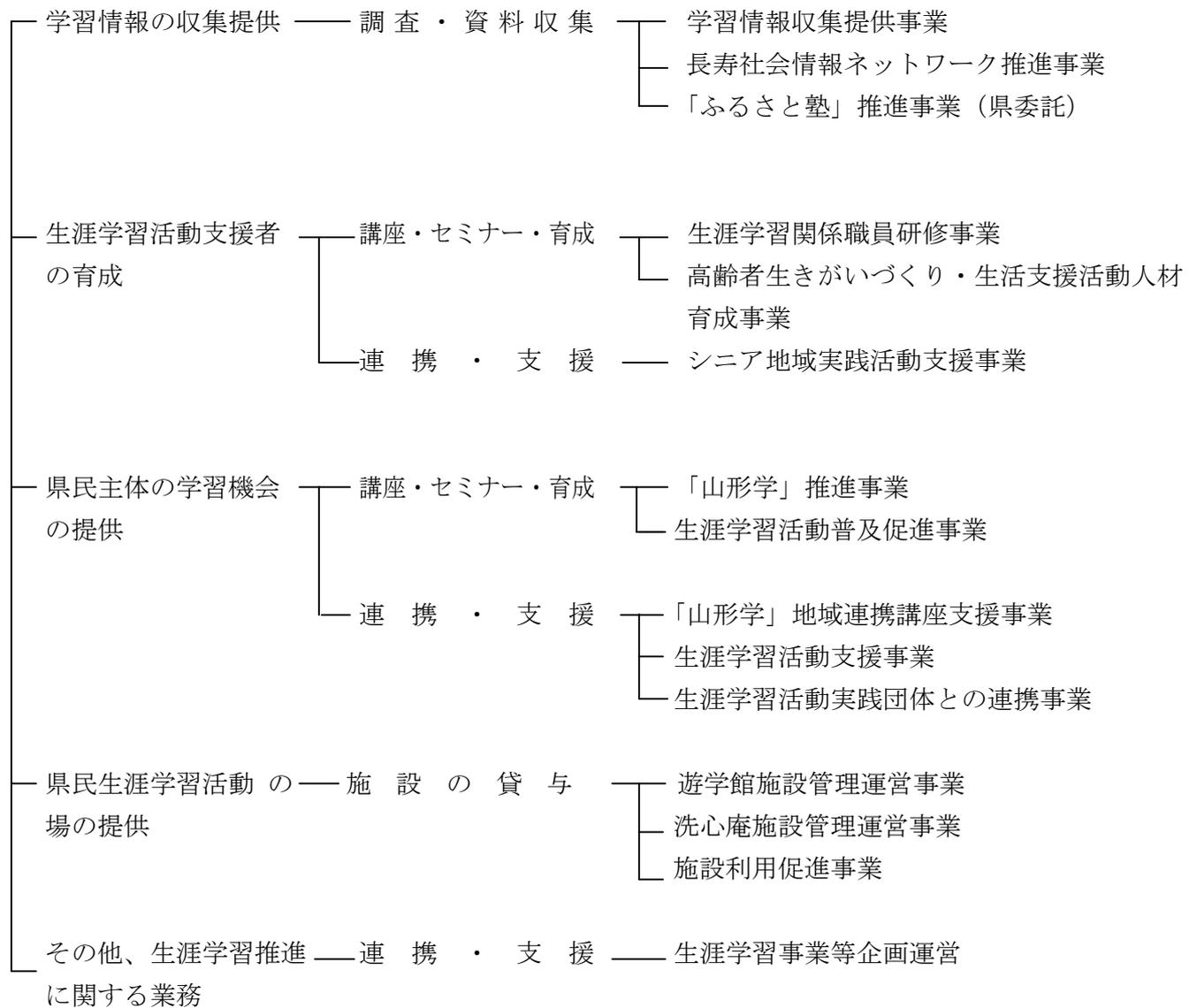
5 事業の考え方

生涯学習部門については、昨年 12 月にリニューアルした「生涯学習情報提供システム」について、関係機関との情報ネットワークのもとに提供情報の充実を図る。また、引き続き人材育成や「山形学」などの事業を推進するとともに、外部の意見を聴く機会を新たに設けるなど、県民や市町村等のニーズを企画運営に反映させる取り組みを進める。

指定管理部門については、生涯学習センター（分館を含む）が本年度から第 4 期の指定管理期間（5 年間）に入ることから、指定管理の各施設について県民の利用しやすい環境づくりと県民サービスの向上、施設の周知 PR 活動を図り、施設の利用促進に繋げていく。

6 事業体系

【県民の生涯にわたる学習活動の推進に関する事業】



VI 平成27年度 山形県社会教育委員名簿

No.	氏名	性別	役職	備考
1	あんどう こうき 安藤 耕己	男	山形大学地域教育文化学部地域教育文化学科准教授	学識経験者
2	いとう てつや 伊藤 哲哉	男	山形新聞社論説委員長	学識経験者
3	おだしま たてお 小田島健男	男	元遊佐町教育長 元県生涯学習センター学習振興部長	学識経験者
4	おちあい ようこ 落合 陽子	女	庄内町学校支援地域本部事業コーディネーター	社会教育関係
5	かどわき ゆみ 門脇 由美	女	県青年会交流事業青年会議委員 金山町青年サークル「WAGE☆スターズ！」元代表	社会教育関係
6	かなざわ かずこ 金澤 和子	女	県家庭教育アドバイザー 前県男女共同参画センター館長	家庭教育関係
7	くろき よしひさ 黒木 善久	男	県子ども会育成連合会事務局次長	社会教育関係
8	さいとう あきら 齋藤 彰	男	元最上教育事務所社会教育課長 元神室少年自然の家所長	社会教育関係
9	すずき りえこ 鈴木 理枝子	女	山形市立大曾根小学校校長 山形県連合小学校長会からの推薦	学校教育関係
10	たかはし えみ 高橋 エミ	女	NPO法人「ほっと」理事長 元置賜地区子育てサポートネットワーク協議会会長	家庭教育関係
11	たけだ まりこ 武田 真理子	女	東北公益文科大学公益学部公益学科准教授	学識経験者
12	たなか ゆうこ 田中 裕子	女	はつらつシニアの情報誌「えがおdeねっと」編集発行人	社会教育関係
13	にへい ひろみ 二瓶 ひろみ	女	高畠町和田地区学校支援地域本部コーディネーター	社会教育関係
14	よしだ かつひこ 吉田 勝彦	男	山形市立第一中学校校長 山形県中学校長会からの推薦	学校教育関係
15	よしだ としあき 吉田 敏明	男	山形県立山形西高等学校校長 山形県高等学校長会からの推薦	学校教育関係

(五十音順 敬称略)

山形県社会教育委員の会議のテーマ

平成13～14年度	「これからの青少年教育施設のあり方」
平成15年度	「第5次山形県教育振興計画」の策定に向けた「これからの社会教育行政のあり方について」
平成16～17年度	「これからの公民館のあり方」
平成18年度	特に設定せず
平成19年度	「山形県立青少年教育施設のあり方」
平成20～21年度	「社会全体の教育力向上に向けた学校・家庭・地域の連携のあり方」
平成22年度	特に設定せず
平成23～24年度	「第4次山形県生涯学習振興計画」の策定
平成25年度	「第4次山形県生涯学習振興計画」進捗状況等に関する検討
平成26年度	特に設定せず（社会教育の推進・生涯学習の振興に係る検討）

Ⅶ 統計資料等

(1) 山形県社会教育関係団体一覧

平成27年5月1日現在

団 体 名	団 体 の 目 的	事 業 内 容
山形県社会教育連絡協議会 会長 安藤 耕己 山形市松波 2-8-1 県教育庁文化財・生涯学習課内 TEL 023-630-2872	社会教育法に基づく社会教育委員・公民館の連絡提携を図り、住民のニーズが反映された社会教育のあり方を考究し、もって本県生涯学習の振興に寄与する。	①社会教育委員・公民館職員等の研修に関すること ②社会教育諸計画立案・公民館事業に関する調査研究 ③社会教育に関する情報や資料の収集、交換に関すること
山形県子ども会育成連合会 会長 山口 四郎 山形市鉄砲町 2-19-68 村山総合支庁本庁舎内 TEL 023-642-5315	子ども会の健全な育成と福祉の増進を図る。	①子ども会育成連合会相互の連絡と関係機関団体との連携調整 ②子ども会に関する調査研究、情報交換、資料の作成 ③子ども会指導者の養成と確保 ④子ども会活動の安全対策の普及充実 ⑤子どもたちの健全育成のための環境整備の推進
ボーイスカウト山形県連盟 連盟長 吉村 美栄子 山形市旅籠町 2-5-12 山形メディアタワー内 TEL 023-633-7995	日本連盟の目的、基本及び諸規約並びにその方針に従い、地域内のこの運動を推進し、地区相互間並びに同様の目的を有する県連盟地域内の他の団体との間に友好関係を図る。	目的達成のための指導者養成並びにスカウトの開発運動
ガールスカウト山形県連盟 連盟長 辻原 吉子 山形市十日町 1-6-6 県保健福祉センター内 TEL 023-623-8909	少女と若い女性が自らの可能性を最大限に伸ばしながら、どんなことでも挑戦できる自信を持ち、責任ある世界市民に育つことを目指す。	①指導者養成講座開催 ②指導者の研修 ③県内各団の交流 ④広報紙発行 ⑤組織拡充 ⑥関係諸団体との連携提携
山形県婦人連盟 会長 五十嵐 雪子 山形市鉄砲町 2-19-68 村山総合支庁本庁舎附属棟内 TEL 023-622-0441	加盟団体の連携協調と育成発展を図り、婦人の地位を向上し、民主的な明るい社会の建設につとめ、生活を創造し社会の福祉を増進し、その結果を結集して文化の発展に寄与する。	①加盟団体との連絡並びに育成 ②加盟団体に対する情報及び資料の提供と機関紙発行 ③各種他団体並びに県外及び全国婦人団体との連絡提携 ④理事会において決定する大会並びに運動及び事業 ⑤本連盟の所管する施設運営
山形県PTA連合会 会長 新関 徳次郎 山形市十日町 1-6-6 県保健福祉センター内 TEL 023-631-0055	県内各PTAとの連絡を密にして本県教育の振興と児童生徒の健全な成長を図る。	①児童生徒の健全育成事業の推進 ②各都市PTAとの連絡提携、活動推進 ③PTAに関する諸問題の調査、研究と広報活動 ④研修活動の助成 ⑤各県PTAとの交流 ⑥教育関係機関ならびに諸団体との連絡強化
山形県高等学校PTA連合会 会長 尾関 文行 寒河江市大字西根字石川西 355 村山総合支庁西庁舎内 TEL 0237-85-0070	県下公立高等学校のPTAの連絡を密にして教育の振興を図る。	①加盟PTAの助成並びに相互の連絡 ②教育に関する研究調査（健全育成、進路対策、調査広報、その他）並びに研修
山形県特別支援学校PTA連合会 会長 大泉 康 山形市大字谷柏元下谷柏 43 県立村山特別支援学校内 TEL 023-688-2995	県内PTAの連絡を密にして、障害児教育の振興に寄与する。	①単位PTA連絡提携及び活動促進 ②単位PTA相互の研修 ③単位PTA会長相互の連絡・研修 ④県教育委員会及び関係官庁に対する意見の具申 ⑤関係諸団体との連絡提携

(注)「団体の目的」及び「事業内容」は団体の規約等による

(2) 青少年教育施設一覧

(平成27年4月現在)

No.	名 称	住 所	電 話		F A X		設置者	所 管 形 態
			事業開始	宿泊定員	キャンプ 場定員	建物 総面積		
1	山形県青年の家	〒994-0032 天童市小路1-7-8	023-654-4545		023-652-2007		山形県	教育委員会 青年の家 (宿泊型)
			S42	214	—	3,687		
2	山形県朝日少年自然の家	〒990-1101 大江町大字左沢字楯 山2523-5	0237-62-4125		0237-62-4126		山形県	教育委員会 少年自然の家
			S49	200	200	3,720		
3	山形県金峰少年自然の家	〒997-0369 鶴岡市大字高坂字 杉ヶ沢54-1	0235-24-2400		0235-25-5900		山形県	教育委員会 少年自然の家
			S51	200	300	3,940		
4	山形県金峰少年自然の家 海浜自然の家	〒999-8531 遊佐町大字菅里字菅 野299	0234-77-2166		0234-77-3725		山形県	教育委員会 少年自然の家
			S46	210	180	3,818		
5	山形県飯豊少年自然の家	〒999-0605 飯豊町大字添川字関 山3535-33	0238-74-2331		0238-72-2342		山形県	教育委員会 少年自然の家
			S56	200	300	4,181		
6	山形県神室少年自然の家	〒999-5301 真室川町大字川ノ内字 水上山3414-5	0233-62-2611		0233-62-2613		山形県	教育委員会 少年自然の家
			S60	200	300	3,819		
7	山形市少年自然の家	〒990-0361 山辺町大字畑谷字板 橋3725	023-643-8533		023-643-8574		山形市	教育委員会 少年自然の家
			S54	224	640	3,822		
8	山形市児童文化センター	〒990-0826 山形市霞城町1-4	023-644-2352		023-644-9443		山形市	教育委員会 児童文化センター
			S38	—	—	504		
9	徳良湖自然研修センター	〒999-4441 尾花沢市大字延沢 3636-13	0237-22-0550		0237-22-0550		尾花沢市	商工観光課 その他
			S61	40	100	1,848		
10	米沢市青年の家	〒992-0012 米沢市金池3-1-14	0238-21-6111		0238-21-6926		米沢市	教育委員会 青年の家 (宿泊型)
			S50	60	—	1,085		
11	米沢市児童会館	〒992-0052 米沢市丸の内1-3-47	0238-23-0161		0238-21-7494		米沢市	教育委員会 児童文化センター
			S58	—	—	1,716		
12	鶴岡市大鳥自然の家	〒997-0622 鶴岡市大鳥字寿岡112	0235-55-2946		0235-55-2946		鶴岡市	教育委員会 その他
			S61	100	130	1,618		
13	大中島自然ふれあい館	〒999-6609 庄内町立谷沢字大谷 1-3	0234-59-2225		0234-59-2225		庄内町	教育委員会 その他
			H14	—	50	1,564		
14	しらい自然館	〒999-8304 遊佐町白井新田字見 晴野21	0234-72-2069		0234-72-2081		遊佐町	企画課 その他
			H18	64	—	1,870		

(3) 山形県内図書館一覧

(平成27年4月現在)

番号	図書館名	郵便番号	所在地	電話番号	FAX番号	読み聞かせ サークル登録数
1	山形県立図書館	990-0041	山形市緑町1-2-36	023-631-2523	023-625-6520	—
2	山形市立図書館	990-0035	山形市小荷駄町7-12	023-624-0822	023-624-0823	6
3	上山市立図書館	999-3143	上山市二日町10-25	023-677-0850	023-677-0826	1
4	天童市立図書館	994-0013	天童市老野森1-2-1	023-654-2440	023-654-2990	3
5	中山町立図書館	990-0401	中山町大字長崎8038-9	023-662-6688	023-662-6689	2
6	寒河江市立図書館	991-0021	寒河江市中央1-7-14	0237-86-1662	0237-86-1663	13
7	河北町立中央図書館	999-3513	河北町谷地所岡3-1-10	0237-72-2906	0237-72-2966	1
8	西川町立図書館	990-0703	西川町大字間沢280	0237-74-3131	0237-74-3219	2
9	朝日町立図書館	990-1442	朝日町大字宮宿2265	0237-67-2118	0237-67-3375	1
10	村山市立図書館	995-0034	村山市楯岡五日町14-20	0237-55-2833	0237-55-7251	2
11	東根市さくらんぼ図書館	999-3720	東根市さくらんぼ駅前1-1-1	0237-41-1040	0237-41-1048	2
12	尾花沢市民図書館	999-4225	尾花沢市若葉町1-8-25	0237-22-3746	0237-24-0093	2
13	新庄市立図書館	996-0071	新庄市小田島町4-21	0233-22-2189	0233-23-6183	15
14	市立米沢図書館	992-0012	米沢市金池3-1-14	0238-21-6111	0238-21-6020	—
15	南陽市立図書館	999-2211	南陽市赤湯791-1	0238-43-2219	0238-43-2340	3
16	高畠町立図書館	992-0351	高畠町大字高畠426	0238-52-4493	0238-52-4493	2
17	川西町立図書館	999-0121	川西町大字上小松1037-1	0238-46-3311	0238-46-3313	2
18	長井市立図書館	993-0004	長井市神明町3-7	0238-88-2535	0238-88-1051	1
19	白鷹町立図書館	992-0831	白鷹町大字荒砥甲833	0238-87-0217	0238-85-2183	1
20	鶴岡市立図書館	997-0036	鶴岡市家中新町14-7	0235-25-2525	0235-25-2526	8
21	庄内町立図書館	999-7781	庄内町余目字三人谷地59-1	0234-43-3039	0234-43-4762	1
22	酒田市立中央図書館	998-0034	酒田市中央西町2-59	0234-24-2996	0234-24-2980	4
23	遊佐町立図書館	999-8301	遊佐町遊佐字鶴田30-1	0234-72-5300	0234-72-5301	6

(4) 山形県内博物館一覧

平成27年4月1日現在

① 博物館法で登録されたもの

番号	名 称	所 在 地	展 示	設 置 者	開館 年月日	登録 年月日
1	山形県立博物館	山形市霞城町1-8 Tel 023-645-1111	総合	山形県	昭和 46. 4. 1	昭和 46. 5. 27
2	一般財団法人 掬粹巧芸館	川西町中小松2911 Tel 0238-42-3101	美術	一般財団法人 掬粹巧芸館	昭和 7. 4. 6	昭和 27. 3. 10
3	公益財団法人 致道博物館	鶴岡市家中新町10-18 Tel 0235-22-1199	歴史	公益財団法人 致道博物館	昭和 25. 6. 14	昭和 27. 3. 10
4	稽照殿（上杉神社）	米沢市丸の内1-4-13 Tel 0238-22-3189	歴史	宗教法人 上杉神社	大正 12. 4. 1	昭和 27. 3. 10
5	公益財団法人 蟹仙洞	上山市矢来4-6-8 Tel 023-672-0155	美術	公益財団法人 蟹仙洞	昭和 26. 9. 1	昭和 27. 3. 10
6	出羽三山歴史博物館	鶴岡市羽黒町手向字羽黒山33 Tel 0235-62-2355	歴史	宗教法人 出羽三山神社	大正 4. 7. 1	昭和 27. 3. 10
7	公益財団法人 山形美術館	山形市大手町1-63 Tel 023-622-3090	美術	公益財団法人 山形美術館	昭和 39. 8. 20	昭和 38. 12. 12
8	公益財団法人 本間美術館	酒田市御成町7-7 Tel 0234-24-4311	美術	公益財団法人 本間美術館	昭和 22. 5. 13	昭和 40. 6. 24
9	米沢市上杉博物館	米沢市丸の内1-2-1 Tel 0238-26-8000	総合	米沢市	昭和 42. 6. 13	昭和 42. 6. 13
10	金峯山博物館	鶴岡市青龍寺字金峯1 Tel 0235-23-7863	総合	宗教法人 金峯神社	昭和 52. 5. 21	昭和 52. 9. 28
11	公益財団法人 宮坂考古館	米沢市東1-2-24 Tel 0238-23-8530	歴史	公益財団法人 宮坂考古館	昭和 48. 3. 28	昭和 52. 11. 8
12	公益財団法人 斎藤茂吉記念館	上山市北町字弁天1421 Tel 023-672-4358	歴史	公益財団法人 斎藤茂吉記念館	昭和 43. 9. 1	昭和 60. 1. 18
13	公益財団法人 出羽桜美術館	天童市一日町1-4-1 Tel 023-654-5050	美術	公益財団法人 出羽桜美術館	昭和 63. 7. 15	平成 元. 6. 22
14	鶴岡アートフォーラム	鶴岡市馬場町13-3 Tel 0235-29-0260	美術	鶴岡市	平成 17. 8. 27	平成 19. 8. 27

② 博物館法で相当施設と指定されたもの

番号	名 称	所 在 地	展 示	設 置 者	開館 年月日	登録 年月日
1	山形大学附属博物館	山形市小白川町1-4-12 Tel 023-628-4930	総合	山形大学	昭和 27. 4. 17	昭和 27. 4. 17
2	天童市美術館	天童市老野森1-2-2 Tel 023-654-6300	美術	天童市	平成 2. 10. 4	平成 13. 3. 15
3	山寺芭蕉記念館	山形市大字山寺字南院4223 Tel 023-695-2221	歴史	山形市	平成 元. 3. 27	平成 25. 2. 14
4	最上義光歴史館	山形市大手町1-53 Tel 023-625-7101	歴史	山形市	平成 元. 9. 25	平成 25. 2. 14
5	山形市野草園	山形市神尾832-3 Tel 023-634-4120	植物	山形市	平成 5. 4. 18	平成 26. 10. 9

(5) 各市町村社会教育主管課一覧

①教育委員会

(平成27年4月現在)

No.	市町村名	課(係)名	郵便番号	住 所	電 話	F A X
1	山形市	社会教育青少年課	990-8540	山形市旅籠町2-3-25	023-641-1212	023-624-8443
2	上山市	生涯学習課	999-3192	上山市河崎1-1-10	023-672-1111	023-672-3001
3	天童市	生涯学習課	994-8510	天童市老野森1-1-1	023-654-1111	023-654-3355
4	山辺町	教育課	990-0392	山辺町緑ヶ丘5	023-667-1115	023-667-1116
5	中山町	教育課	990-0401	中山町大字長崎6010	023-662-2235	023-662-5440
6	寒河江市	生涯学習課	991-0003	寒河江市大字西根字石川西333	0237-86-5111	0237-86-2201
7	河北町	生涯学習課	999-3511	河北町谷地字みどり町3-2	0237-71-1111	0237-71-1110
8	西川町	生涯学習課	990-0703	西川町大字間沢280	0237-74-3131	0237-74-3219
9	朝日町	教育文化課	990-1442	朝日町大字宮宿2265	0237-67-2118	0237-67-3375
10	大江町	教育文化課	990-1144	大江町大字十八才甲117-1	0237-62-3666	0237-62-3667
11	村山市	生涯学習課	995-8666	村山市中央1-3-6	0237-55-2111	0237-55-2155
12	東根市	生涯学習課	999-3795	東根市中央1-1-1	0237-42-1111	0237-43-1176
13	尾花沢市	社会教育課	999-4225	尾花沢市若葉町1-8-25	0237-22-1111	0237-24-0093
14	大石田町	教育文化課	999-4111	大石田町大字大石田丁236-2	0237-35-2111	0237-35-2094
15	新庄市	社会教育課	996-8501	新庄市沖の町10-37	0233-22-2111	0233-23-5600
16	金山町	教学課	999-5402	金山町金山662-1	0233-52-2902	0233-52-2903
17	最上町	教育文化課	999-6101	最上町大字向町644	0233-43-2111	0233-43-2345
18	舟形町	社会教育担当	999-4601	舟形町舟形126	0233-32-2246	0233-32-3326
19	真室川町	教育課	999-5312	真室川町大字新町233-1	0233-62-2305	0233-62-2306
20	大蔵村	生涯学習係	996-0212	大蔵村大字清水2620	0233-75-2323	0233-75-2336
21	鮭川村	教育課	999-5201	鮭川村大字京塚1324-2	0233-55-3051	0233-55-3053
22	戸沢村	共育課	999-6313	戸沢村大字名高1593-86	0233-72-2304	0233-72-2307
23	米沢市	社会教育・体育課	992-0012	米沢市金池3-1-14	0238-21-6111	0238-21-6926
24	南陽市	社会教育課	999-2292	南陽市三間通436-1	0238-40-3211	0238-40-3388
25	高畠町	社会教育課	992-0392	高畠町大字高畠435	0238-52-4487	0238-52-5043
26	川西町	まちづくり課 (首長部局)	999-0193	川西町大字上小松1567	0238-42-6668	0238-42-2110
27	長井市	文化生涯学習課	993-0054	長井市清水町1-25-1	0238-84-7677	0238-88-5883
28	小国町	生涯学習担当	999-1352	小国町大字岩井沢704	0238-62-2141	0238-62-2143
29	白鷹町	生涯学習・文化振興係	992-0892	白鷹町大字荒砥甲833	0238-85-2111	0238-85-2183
30	飯豊町	教育文化課 生涯学習振興室	999-0604	飯豊町大字椿2888	0238-72-3111	0238-72-3163
31	鶴岡市	社会教育課	997-0346	鶴岡市上山添字文栄100	0235-57-4866	0235-57-4886
32	庄内町	社会教育課	999-6601	庄内町狩川字大釜22	0234-56-3320	0234-56-3222
33	三川町	教育課社会教育係	997-1301	三川町大字横山字西田52-1	0235-35-7040	0235-66-4508
34	酒田市	社会教育課	998-0034	酒田市中央西町2-59	0234-24-2993	0234-24-5780
35	遊佐町	教育課社会教育係	999-8301	遊佐町遊佐字鶴田52-2	0234-72-2236	0234-71-1222

②首長部局（生涯学習）

（平成27年4月現在）

No.	市町村名	課（係）名	郵便番号	住 所	電 話	F A X
1	山形市					
2	上山市					
3	天童市	文化スポーツ課	994-8510	天童市老野森1-1-1	023-654-1111	023-654-0744
4	山辺町					
5	中山町					
6	寒河江市					
7	河北町					
8	西川町					
9	朝日町					
10	大江町					
11	村山市					
12	東根市					
13	尾花沢市					
14	大石田町					
15	新庄市					
16	金山町					
17	最上町					
18	舟形町					
19	真室川町					
20	大蔵村					
21	鮭川村					
22	戸沢村					
23	米沢市					
24	南陽市					
25	高畠町					
26	川西町	まちづくり課	999-0193	川西町大字上小松1567	0238-42-6668	0238-42-2110
27	長井市					
28	小国町					
29	白鷹町					
30	飯豊町					
31	鶴岡市	コミュニティ推進課	997-0035	鶴岡市馬場町9-25	0235-25-2111	0235-25-2997
32	庄内町					
33	三川町					
34	酒田市	まちづくり推進課	998-0043	酒田市本町2-2-45	0234-26-5725	0234-26-4911
35	遊佐町	企画課	999-8301	遊佐町遊佐字舞鶴211	0234-72-3311	0234-72-3310

(6) 社会教育委員等設置状況

(平成27年4月現在)

No.	市町村名	社会教育委員			公民館運営審議会委員 ()は社教委員兼務数				公民館 運営 審議会 設置数	図書館協議会 委員			社会教育主事						社会教育指導員		
		計	男	女	計	男	女	計		男	女	有資格者・ 発令あり(注1)			その他(注2)			計	男	女	
												計	男	女	計	男	女				
1	山形市	15	11	4					12	4	8										
2	上山市	14	9	5	14	(14)	9	5	1	8	5	3				1	1		2	2	
3	天童市	15	11	4	190	(1)	156	34	13							3	3				
4	山辺町	12	8	4												2	2				
5	中山町	11	9	2						7	2	5				3	2	1	1	1	
6	寒河江市	14	11	3	8	(2)	7	1	1	10	5	5	2	2		2	2		6	5	1
7	河北町	11	7	4	38	(11)	26	12	4							2	2				
8	西川町	12	9	3	90		78	12	13							2	1	1			
9	朝日町	7	5	2	15		9	6	3												
10	大江町	10	7	3						6	2	4				2	2		3	1	2
11	村山市	13	10	3	13	(13)	10	3	1	6	4	2	1	1		2	2				
12	東根市	15	10	5	90	(15)	76	14	8	10	4	6									
13	尾花沢市	16	11	5	16	(16)	11	5	1	10	6	4	1	1							
14	大石田町	12	11	1	12	(12)	11	1	1				1	1							
村山計		177	129	48	486	(84)	393	93	46	69	32	37	5	5		19	17	2	12	6	6
15	新庄市	9	6	3	14		11	3	2	5	2	3	1	1		1	1				
16	金山町	10	6	4	10	(10)	6	4	1				1	1		1	1		1	1	
17	最上町	10	7	3	10	(10)	7	3	1										1	1	
18	舟形町	9	7	2	9	(9)	7	2	1												
19	真室川町	11	7	4	11	(11)	7	4	1				2	2					2	1	1
20	大蔵村	11	9	2	11	(11)	9	2	1				2	2					1	1	
21	鮭川村	9	6	3	9	(9)	6	3	1										1	1	
22	戸沢村	6	5	1	6	(6)	5	1	1				1	1					1	1	
最上計		75	53	22	80	(66)	58	22	9	5	2	3	7	7		2	2		7	3	4
23	米沢市	20	14	6	20	(20)	14	6	1	15	9	6				3	3				
24	南陽市	10	8	2						5	3	2									
25	高畠町	10	6	4	10	(10)	6	4	1	5	3	2	2	2					1	1	
26	川西町	10	7	3						5	2	3				3	3				
27	長井市	12	10	2						8	3	5									
28	小国町	10	7	3	10	(10)	7	3	1										1	1	
29	白鷹町	10	6	4						10	5	5				1	1				
30	飯豊町	9	7	2	9	(9)	7	2	1												
置賜計		91	65	26	49	(49)	34	15	4	48	25	23	2	2		7	7		2	1	1
31	鶴岡市	20	13	7	39	(1)	29	10	3	12	5	7	5	3	2	3	2	1	4	2	2
32	庄内町	15	9	6						7	4	3	1	1							
33	三川町	15	13	2	15	(15)	13	2	1				1	1					3	3	
34	酒田市	16	11	5	11		7	4	1	12	5	7	1	1		2	1	1	5	3	2
35	遊佐町	10	7	3						7	3	4							4	1	3
庄内計		76	53	23	65	(16)	49	16	5	38	17	21	8	6	2	5	3	2	16	6	10
合計		419	300	119	680	(215)	534	146	64	160	76	84	22	20	2	33	29	4	37	16	21

(注1) 有資格者・発令ありとは、任用資格を有し、かつ、市町村教育委員会に社会教育主事として任用されている者をいう。

(注2) その他とは、(注1)に該当しない者をいう。

(7) 社会教育関係団体等の状況

(平成27年4月現在)

No.	関係団体	地域青少年 ボランティアサークル		子ども会育成会 (△は、一部組織・加盟等)			青年団		婦人会 (△は、一部組織・加盟等)			
		サークル数	会員数	会数	市町村 連合	県連加入	団体数	団員数	会数	市町村 連合	県婦連 加入	県婦連 会員数
1	山形市	2	12	417	○	○						
2	上山市	1	25	80	○	○						
3	天童市	1	15	117	△	△	4	53	38	△	△	3,005
4	山辺町	1	16	61	○	○						
5	中山町	1		31	—	○			1	—	○	23
6	寒河江市	1	6	130	○	○						
7	河北町	2	8	93	○	○	1	24	77	○	○	1,683
8	西川町	1	6	24					9	○	○	734
9	朝日町	2	13	38	○	○						
10	大江町	2	21	42	○	○						
11	村山市			104	○	—			7	○	○	420
12	東根市	1	10	113	○	○			3	○	○	80
13	尾花沢市	2	16	62					1	—	—	—
14	大石田町	1	22	37					1	○	—	—
村山計		18	170	1,349	10	10	5	77	137	6	6	5,945
15	新庄市	3	33									
16	金山町	1		31					22	○	○	360
17	最上町	1	7	39								
18	舟形町	1	15	24			1	12				
19	真室川町	1	21	45								
20	大蔵村	1	3	22					1	—	○	25
21	鮭川村	2	11	13	○	○			14	○	○	143
22	戸沢村	1	4	16					7	○	—	—
最上計		11	94	190	1	1	1	12	44	3	3	528
23	米沢市	3	74	44	○	○						
24	南陽市	5	59	122	○	—	2	40	3	—	○	88
25	高畠町	3	143	110	○	—						
26	川西町	1	35	72			1	35	1	—	○	45
27	長井市	3	30	118	○	○						
28	小国町	1	27	29					1	—	○	40
29	白鷹町	1	15	67	○	○						
30	飯豊町	1		49	—	○			1	—	○	35
置賜計		18	383	611	5	4	3	75	6		4	208
31	鶴岡市	4	50	393	△	△			62	△	△	1,137
32	庄内町	7	104	110					1	○	○	110
33	三川町	1	22	27	○	—						
34	酒田市	5	89	148	○	○			11	—	○	1,462
35	遊佐町	1	21	79	○	—			6	—	—	—
庄内計		18	286	757	4	2			80	2	3	2,709
合計		65	933	2,907	20	17	9	164	267	11	16	9,390

(8) 社会教育施設等の状況

(平成27年4月現在)

No.	市町村名	公民館数(注1)			公民館職員数									公民館 類似 施設 (注2) 設置数	コミュニ ティ センタ ー等(注 3)設置 数	青少年 教育 施設	図書館 (図書室)		
		計	内 数			中 央			地 区			分 館						公民館 利用者数 (26年度)	
			中央	地区	分館	館長	主事	その他	館長	主事	その他	館長	主事						その他
1	山形市	8		8				8	18	17				387,560	300	20	2	1(分館4)	
2	上山市	11	1	10		1	2	2	10	3	26			73,985	71			1	
3	天童市	104		13	91				13	13	12	91	91	170,996				1	
4	山辺町	10	1	6	3	1	3	5	6	3	8	3		115,088	29			(1)	
5	中山町	2	1	1		1	1		1					28,314	24			1	
6	寒河江市	66	1	4	61	1		6	4		10	61	61	110,274	12			1	
7	河北町	85	1	4	80	1			3	3	6	80	80	70,308				1	
8	西川町	14	1	13		1	1		13	13	13			40,265	28			1	
9	朝日町	4	1	3		1	4	1	3		2			33,379	53			1	
10	大江町	3	1	2		1		4	2		8			33,878	46			(1)	
11	村山市	1	1			1								—	99	8		1	
12	東根市	8	1	7		1	11	1	7		22			96,885	86			1	
13	尾花沢市	72	1	5	66	1	2	1	5	5	5			81,080				1	
14	大石田町	31	1		30	1	1	3				30	30	30	35,653				(1)
村山計		419	12	76	331	12	25	23	75	58	129	265	262	34	1,277,665	748	28	2	11(7)
15	新庄市	2		2					2		2			16,316	101	3		1	
16	金山町	1	1			1		9						13,673	31			(1)	
17	最上町	44	1	3	40	1		7	3		1	40		36,290				(1)	
18	舟形町	1	1			1		4						10,755	25			(1)	
19	真室川町	58	1	2	55	1		6	2			55		23,820		1		(1)	
20	大蔵村	1	1			1		8						17,098	20			(1)	
21	鮭川村	1	1			1		5						13,679	45			(1)	
22	戸沢村	1	1			1		8						18,172	31			(1)	
最上計		109	7	7	95	7		47	7		3	95		149,803	253	4		1(7)	
23	米沢市	1	1			1		10						94,583	222		2	1	
24	南陽市	8		8					8	8	8			131,540				1	
25	高島町	6	1	5		1	1	7	5		15			72,589	96			1	
26	川西町	1	1			1								36,500	121			1	
27	長井市	6		6					6	18				69,053	87			1	
28	小国町	2		2										2,070	39	1		(1)	
29	白鷹町	1	1			1	2	1						47,344				1	
30	飯豊町	67		5	62				5	10		62		41,024				(1)	
置賜計		92	4	26	62	4	3	18	24	36	23	62		494,703	565	1	2	6(2)	
31	鶴岡市	3	1	2		1		14	2		13			258,607	359	33	1	1(分館5)	
32	庄内町	9	1	8		1	4		8	21				114,132	92		1	1(分館1)	
33	三川町	1	1			1	2	6						27,214	27			(1)	
34	酒田市	1	1			1		14						157,998	356	35		2(分館3)	
35	遊佐町													—	98	6	1	1	
庄内計		14	4	10		4	6	34	10	21	13			557,951	932	74	3	5(10)	
合 計		634	27	119	488	27	34	122	116	115	168	422	262	34	2,480,122	2,498	107	7	23(26)

(注1) 「公民館(中央、地区、分館)」とは、社会教育法第24条に基づき市町村条例で規定された施設をいう。

(注2) 「公民館類似施設」とは、市町村教育委員会が所管する社会教育法第42条に規定する施設以外をいう。

※従来の地域公民館、集落公民館等で(注1)、(注3)に該当しないもの。

(注3) 「コミュニティセンター等」とは、市町村が条例で定め、市町村首長部局が所管する地域活動の拠点施設をいう。

(9) 生涯学習推進・学社連携組織等一覧

(平成27年4月現在)

No.	市町村	生涯学習推進組織等 ()は設置年度 ※名称の市町村名は省略		
		行政関係者のみで構成	行政及び有識者等で構成	委員は行政以外で構成
1	山形市			
2	上山市	生涯学習推進本部(H11)		
3	天童市	地域づくり推進行政会議(H9)	地域づくり推進委員会(H12)	各地域づくり委員会(H9)
4	山辺町			
5	中山町			
6	寒河江市			
7	河北町			
8	西川町			
9	朝日町			
10	大江町			
11	村山市			
12	東根市	生涯学習推進本部(H4)		生涯学習地区民会議(H4)
13	尾花沢市		生涯学習推進協議会(H3)	生涯学習地区推進会議(H3)
14	大石田町			
	村山計			
15	新庄市			
16	金山町			
17	最上町		生涯学習のまちづくり推進本部(H2)	地域教育協議会(H20)
18	舟形町			
19	真室川町	生涯学習推進本部(H18)	生涯学習推進検討委員会(H18)	
20	大蔵村			
21	鮭川村			
22	戸沢村	生涯学習推進連絡協議会(H5)	地域と学校づくり推進会議(H12)	戸沢村共育推進研究所(H15)
	最上計			
23	米沢市			生涯学習振興委員会(H23)
24	南陽市	生涯学習推進本部(H12)		
25	高畠町	生涯学習推進本部(H12)		生涯学習推進懇話会(H12)
26	川西町		生涯学習推進本部(H8)	
27	長井市	教委内生涯学習担当者会議(H11)		
28	小国町			
29	白鷹町	生涯学習推進本部(S52)		
30	飯豊町			
	置賜計			
31	鶴岡市			
32	庄内町			
33	三川町	生涯学習推進本部(H10)		
34	酒田市	生涯学習推進委員会(H24)		生涯学習推進市民協議会(H17)
35	遊佐町	生涯学習推進本部(H9)		
	庄内計			
	合計			

(平成27年4月現在)

No.	市町村	生涯学習振興計画等 ()は作成年度	生涯学習に資する計画等を 教育全般に関する計画とは 別に策定	生涯学習に資する計画等を 策定せず、教育全般に関する 計画等を策定し、その中で生涯 学習について規定
1	山形市	生涯学習基本構想(H5)		○
2	上山市	生涯学習基本構想(H15)	○	
3	天童市	生涯学習推進基本構想(H8)	○	
4	山辺町	社会教育事業計画書(H7)		○
5	中山町	社会教育事業計画書(H7)		
6	寒河江市	寒河江市教育振興計画(H21)改訂版		○
7	河北町	河北町教育振興計画(H18)		○
8	西川町	生涯学習計画(H23)	○	
9	朝日町	生涯学習計画(H14) 教育振興計画(H23)		○
10	大江町	大江町教育振興計画(H27第2次)		○
11	村山市	生涯学習基本計画(H14)	○	
12	東根市	生涯学習実施計画(H4)、生涯学習プログラム(H7)	○	
13	尾花沢市			
14	大石田町			
村山計			5	6
15	新庄市	新庄市長期教育プラン(H17)		○
16	金山町			○
17	最上町			○
18	舟形町			○
19	真室川町	生涯学習推進計画(H24)改訂版	○	
20	大蔵村			○
21	鮭川村	第2次生涯学習振興計画(H24)	○	
22	戸沢村	戸沢村共育プラン(H13)		○
最上計			2	6
23	米沢市	生涯学習振興計画(H14)	○	
24	南陽市	第5次南陽市教育振興計画(H24)		○
25	高畠町	第3次生涯学習推進基本計画(H22)	○	
26	川西町	生涯学習推進計画(H12)	○	
27	長井市	長井市教育振興計画(H25)		○
28	小国町	生涯学習推進計画(H25)	○	
29	白鷹町	生涯学習振興計画(H23)	○	
30	飯豊町			
置賜計			5	2
31	鶴岡市			○
32	庄内町	生涯学習推進基本計画(H20.3策定)	○	
33	三川町	生涯学習基本構想(H9)	○	
34	酒田市	生涯学習推進計画(H25)	○	
35	遊佐町	生涯学習基本構想・基本計画(H8)同後期計画(H14)	○	
庄内計			4	1
合計			16	15

(平成27年4月現在)

No.	市町村	生涯学習宣言都市 ()は宣言年度	学校教育・社会教育の連携推進組織名	生涯学習・学社連携 校務分掌設置学校	
				小学校	中学校
1	山形市				
2	上山市			3	2
3	天童市		生涯学習推進委員会	12	4
4	山辺町				
5	中山町		小中連携委員会	2	1
6	寒河江市			10	3
7	河北町			6	1
8	西川町		生涯学習推進本部会議		
9	朝日町	「生涯教育・学習の町あさひ」宣言(H5)	教育研究所	3	1
10	大江町			2	1
11	村山市			7	2
12	東根市				
13	尾花沢市		尾花沢市すこやかネット花笠推進協議会	7	3
14	大石田町		生涯学習主任会議	3	1
	村山計			55	19
15	新庄市		新庄市青少年育成市民会議	7	5
16	金山町		学社融合推進委員会	3	1
17	最上町		学社連携推進委員会	6	1
18	舟形町		学社連携推進委員会	1	1
19	真室川町		学社融合推進研究会	3	1
20	大蔵村		学社融合協議会	1	1
21	鮭川村		鮭川村青少年育成村民の会	1	1
22	戸沢村		地域と学校づくり推進会議	1	1
	最上計			23	12
23	米沢市		米沢市小中学校生涯学習教諭 ・コミュニティセンター等主事合同研修会	18	8
24	南陽市			7	3
25	高畠町				
26	川西町	川西町生涯学習まちづくり宣言(H11)	生涯学習担当者会	8	1
27	長井市			6	2
28	小国町			2	2
29	白鷹町			5	2
30	飯豊町			4	1
	置賜計			50	19
31	鶴岡市			35	11
32	庄内町		教育研修所	5	2
33	三川町		学校・保育園・幼稚園・社会教育連絡会議	3	1
34	酒田市			26	8
35	遊佐町		学校・社教・まちづくり協議会連絡協議会	5	1
	庄内計			74	23
	合計			202	73

(10) 文部科学大臣表彰一覧（過去10カ年）

年 度	優良公民館表彰	優良PTA表彰	社会教育功労者表彰	視聴覚教育功労者表彰
平成17年度	酒田市広野公民館 米沢市田沢公民館	北辰小（新庄市） 山形八中（山形市） 山形南高	荒川喜一（戸沢村）	奥山幹夫（村山市）
	子ども読書活動優秀実践図書館・団体（者）表彰 河北町立中央図書館 図書館ボランティアあさの葉会（酒田市）			
平成18年度	天童市立高掬公民館 飯豊町中津川公民館	三瀬小（鶴岡市） 南原中（米沢市） 酒田北高	半田 豊（新庄市）	遠藤文子（上山市）
	子ども読書活動優秀実践図書館・団体（者）表彰 尾花沢市民図書館 ボランティアサークルスプーンの会（上山市）			
平成19年度	酒田市西荒瀬公民館	山形十小（山形市） 栄小（鶴岡市） 山形ゆきわり養護	松澤直太郎（真室川町） 青柳和夫（高島町）	菊地千代吉（寒河江市）
	子ども読書活動優秀実践図書館・団体（者）表彰 庄内町立図書館 おはなしサークル「きつねのボタン」（金山町）			
平成20年度	真室川町中央公民館 村山市袖崎地区公民館	本沢小（山形市） 萩野中（新庄市） 山形西高	新宮 隆（西川町）	中里 健（鶴岡市）
	子ども読書活動優秀実践図書館表彰 寒河江市立図書館			
平成21年度	南陽市赤湯公民館 鶴岡市朝日中央公民館	港南小（酒田市） 平枝小（真室川町） 山形東高	該当者なし	大類武敏（尾花沢市）
	子ども読書活動優秀実践図書館・団体（者）表彰 高島町立図書館 おはなし会ポケット（鶴岡市）			
平成22年度	高島町亀岡地区公民館 遊佐町立吹浦公民館	米沢西部小（米沢市） 山形九中（山形市） 鶴岡中央高温海校	森 一男（米沢市） 山口 康夫（長井市）	小関 薫（米沢市）
	子ども読書活動優秀実践図書館・団体（者）表彰 白鷹町立図書館 おはなし会きらきら（川西町）			
平成23年度	上山市本庄地区公民館 白鷹町十王地区公民館	三泉小（寒河江市） 赤倉小（最上町） 酒田市立酒田中央高	舛田 忠男（山形市） 鈴木 優子（山形市）	片桐 健二（米沢市）
	子ども読書活動優秀実践図書館・団体（者）表彰 長井市立図書館 サークル夢空間（米沢市）			
平成24年度	該当なし	東根中部小（東根市） 山形三中（山形市） 山形工業高	齋藤 浩一（天童市） 梁瀬 茂登（酒田市）	本田 富（川西町）
	子ども読書活動優秀実践図書館・団体（者）表彰 南陽市立図書館 八幡よみきかせ隊（酒田市）			
平成25年度	天童市立干布公民館 上山市中川地区公民館	尾花沢小（尾花沢市） 明安小（金山町） 長井工業高	東山 昭子（鶴岡市） 榎 貞男（寒河江市）	名木野 功（尾花沢市）
	子ども読書活動優秀実践図書館・団体（者）表彰 村山市立図書館 いっちゃん会（寒河江市） 優れた「地域による学校支援活動」表彰 もがみサポート塾（最上町） 和田地区学校支援地域本部（高島町） 西川町放課後子ども教室（西川町）			
平成26年度	該当なし	葉山中（村山市） 東郷小（三川町） 山形北高	金澤 和子（山形市）	土谷 義幸（村山市）
	子ども読書活動優秀実践図書館・団体（者）表彰 遊佐町立図書館 しんちゃんおはなし会（南陽市） 優れた「地域による学校支援活動」表彰 わんぱく富本塾（村山市） 少年少女書道教室（大江町） おおぞら教室（鶴岡市） 優れた「早寝早起き朝ごはん」運動表彰 戸沢小（村山市）			